

KL-P50

取扱説明書

本機に対応するテープ幅

3.5
mm

6
mm

9
mm

12
mm

18
mm

ご使用の前に本書の「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

MO2312-A

2023 年 12 月作成

© 2024 CASIO COMPUTER CO., LTD.

CASIO[®]

ご使用になる前に

ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお取り扱いいただきますようお願いいたします。

取扱説明書について

取扱説明書は、以下の 2 種類をご用意しています。

■「KL-P50 取扱説明書（簡易版）」

印刷物として、本機に付属しています。

■「KL-P50 取扱説明書」（本書）

あらかじめご承知いただきたいこと

- 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点やお気付きの点などがありましたらご連絡ください。
- 本機使用や故障により生じた損害、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても、当社では一切責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。
- 故障、修理、その他の理由に起因するメモリー内容の消失による、損害および逸失利益等につきまして、当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。
- 本書の一部または全部を無断で複製することは禁止されています。個人としてご利用になる他は、著作権法上、当社に無断では使用できませんのでご注意ください。
- 本書の内容は改良のため、将来予告なく変更することがあります。
- 本文中の印刷例や表示画面などは、実物と多少異なる場合があります。ご了承ください。

当社では「廃棄物ゼロ」を実現するため、使用済みのテープカートリッジを回収/分解し、再資源化しております。

https://www.casio.co.jp/csr/environment/recycle_collect/tape/

以下の用語は、それぞれ各社の登録商標または商標です。
なお、本書中には、以下の用語の®マークを明記していません。

- 「eneloop」は、パナソニックグループの登録商標です。
- QR コードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

目次

ご使用になる前に	表紙の次	ラベルを貼る	30
安全上のご注意	3	テープを空送りする	31
使用上のご注意	10	印刷結果を画面で確認する	31
各部の名前とはたらき	11	印刷時の注意事項	33
付属品を確認しましょう	12	ラベル作成の流れ	34
ラベル印刷の流れ	13	自由に入力して作る (フリーラベル)	
電源について	15		36
電池で使う	15	フリーラベルを作る	36
はじめて使うときは「メモリーの初期化」を！	17	フォーマットを選んで作る (定型フォーマット)	37
電源を入れる・切る	18	名前シールを作る	40
オートパワーオフ (節電) 機能について	18	2 行以上のラベルを作る	42
メモリーの復帰について	18	縦書きのラベルを作る	43
テープカートリッジを取り付ける/取り外す	19	裏表が逆さなラベルを作る	45
テープカートリッジを取り付ける	19	文字の大きさを決める	46
テープカートリッジを取り外す	22	フレームをつける	48
キーのはたらき	23	作成したデータを登録する・呼び出す	50
キーの表記について	25	データを登録する	50
画面の見かた	26	登録したデータを呼び出す	51
まずは作ってみましょう	27	登録したデータを削除する	52
ラベルを作成する	27	カーソルのはたらきと動かしかた	53
印刷する	28	ローマ字入力? それともかな入力?	54
テープをカットする	29	ローマ字入力とかな入力を切り替える	54

入力する文字の切り替え方法	55	設定を変える	83
ローマ字入力するとき	55	設定できる項目	83
かな入力するとき	55	画面の明るさを変えたい	84
ひらがな・カタカナの入力	56	印刷の濃さを変えたい	84
ひらがなの入力	56	ラベルの余白を変えたい	85
カタカナの入力	57	ラベルをカットする目印（カット マーク）の設定をする	85
いろいろな文字の入力方法	58	電池の設定をする	86
漢字の入力	60	テープ幅を設定する	87
文章を入力してから変換する	60	電源について	88
漢字 1 文字ずつ変換する（単漢字 変換）	63	別売の AC アダプターで使う	88
アルファベット・数字・記号の入力	65	お手入れの方法	90
アルファベットの入力	65	綿棒できれいにする	90
数字の入力	66	クリーニングテープを使う	91
記号（キーに印刷されているもの） の入力	66	こんなときは（トラブルシューティ ング）	92
その他の記号	67	付録	96
絵文字の入力	69	エラーメッセージ一覧	96
文字を修正・削除するときは	71	電池寿命について	98
文字を 1 文字ずつ消す	71	ローマ字入力一覧	99
すべての文字を消す（文削除）	72	かなめくり入力一覧	101
間違った文字を直す	73	テープ幅と行数・倍率一覧	101
書体（フォント）を変える	76	各機能における使用可能テープ幅 一覧	102
入力済みの文字の書体を変える	77	記号・絵文字一覧	103
電源を入れたときの書体を決める （初期フォント）	78	フレーム一覧	107
文字を目立たせる	80	定型フォーマット一覧	108
文字に飾りをつける	81	名前シールフォーマット一覧	114
		仕様	117
		索引	119

安全上のご注意

このたびは本機をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
ご使用になる前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく
お使いください。

 **警告** 死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。

 **注意** 軽傷を負う可能性および物的損害が発生する可能性がある内容
を示しています。

● 絵表示の例



ぬれ手
禁止

○記号は「してはいけないこと」を意味しています（左の例はぬれ手禁
止）。



感電注意

△記号は、「注意すること」を意味しています（左の例は感電注意）。



電源プラグ
を抜く

●記号は「しなければならないこと」を意味しています（左の例は電源
プラグを抜く）。

 **警告**

電池について



電池から漏れた液が皮膚や衣服についたら、きれいな水で洗い流す。
目に入った場合は、失明などの恐れがあります。洗い流した後、すぐに
医師の診察を受けてください。

警告

電源コード、AC アダプターについて



ぬれ手
禁止

ぬれた手で電源プラグに触れない。

感電の原因となります。



AC アダプターや電源コードが傷んだら、「修理に関するお問合せ先」
(取扱説明書(簡易版)に記載)に連絡する。

そのまま使うと、火災・感電の原因となります。



電源プラグを抜く

外出時は、動物・ペットが製品に近づかないようにして、AC アダプターはコンセントから抜く。

ペットが噛んだり、尿がかかると、ショート(短絡)による火災の原因となります。

AC アダプターについて

AC アダプターによる火災・感電を防ぐため、次のことは必ず守る。



- ・ 指定品以外の AC アダプターは絶対に使わない
- ・ AC アダプターを指定の機器以外には絶対に使わない
- ・ 電源は、AC100V (50/60Hz) 以外のコンセントは使わない
- ・ たこ足配線をしない
- ・ 布団、毛布などをかぶせて使わない、熱器具のそばで使わない
- ・ 重いものを乗せない、電源コードを束ねたまま使わない
- ・ 加熱しない、加工しない、傷つけない
- ・ 無理に曲げない、ねじらない、引っ張らない

警告

置き場所・使用場所について



次のような場所に置かない、使わない。

火災・感電の原因となります。

- ・ 湿気やほこりの多い場所
- ・ 台所や加湿器のそばなど、油煙や湯気が当たる場所
- ・ 暖房器具の近く、ホットカーペットの上、直射日光が当たる場所、炎天下の車中など本機が高温になる場所



ぐらついた台の上や高い棚の上など、不安定な場所に置かない。

落下・転倒時には、けがの原因となります。



本機の上に重いものを置かない。

落下・転倒時には、けがの原因となります。

異常（煙、臭い、発熱など）について



発煙・異臭、発熱などの異常状態で使わない。落としたときなど破損したまま使わない。

火災・感電の原因となります。すぐに次の処置をしてください。

1. 電源を切る
2. AC アダプター使用時は、電源プラグをコンセントから抜く
3. 「修理に関するお問合せ先」（取扱説明書（簡易版）に記載）に連絡する

表示画面について



液晶画面は強く押さない、強い衝撃を与えない。

液晶画面のガラスが割れてけがの原因となります。



液晶画面が割れた場合、内部の液体には絶対に触れない。

皮膚に付着すると、炎症の原因となります。

口に入ったら、すぐにうがいをして医師に相談してください。

目に入ったり、皮膚に付着したりしたら、清浄な水でよく洗い流して、医師に相談してください。

警告

分解・改造しない



分解禁止

本機を分解・改造しない。内部の点検・調整・修理は「修理に関するお問合せ先」（取扱説明書（簡易版）に記載）に連絡する。

感電・やけど・けがの原因となります。

袋をかぶらない、飲み込まない



本機が入っていた袋をかぶったり、飲み込んだりしない。

かぶる、飲み込む、などの行為は、窒息の原因となります。

特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

水・異物は避ける



水、液体（スポーツドリンク、海水、動物・ペットの尿など）、異物（金属片など）が本機やACアダプターの内部に入らないようにする。もし、入ったら、すぐに次の処置をする。

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

1. 電源を切る
2. AC アダプター使用時は、電源プラグをコンセントから抜く
3. 「修理に関するお問合せ先」（取扱説明書（簡易版）に記載）に連絡する



本機や AC アダプターの上やそばに花瓶など液体の入ったものを置かない。

倒れて、液体がかかると火災・感電の原因となります。



感電注意

雷が鳴り始めたら、電源コンセントに接続されている機器に触れない。感電の原因となります。

電子レンジにラベルを入れない



電子レンジでの加熱に使用する容器には、ラベルを貼らない。

ラベルに使用している材質に金属が含まれています。電子レンジで加熱すると発火ややけどの原因となります。また、ラベルを貼ったものが変形することがあります。

注意

電池について

破裂による火災・けが、液漏れによる周囲の汚損を防ぐため、次のことは必ず守る。



- 分解しない、ショートさせない
- 充電しない
- 新しい電池と古い電池を混ぜて使わない
- 種類の違う電池を混ぜて使わない
- 加熱しない、火の中に投入しない
- 本機で指定されている電池以外は使わない



- 極性（＋と－の向き）に注意して正しく入れる
- 長時間使用しないときは、本機から電池を取り出しておく
- 電池が消耗した場合は、速やかに電池を交換する



- 被覆のはがれた電池は使わない



電池が液漏れしたまま使用しない。

火災・感電の原因となることがあります。すぐに本機の使用をやめて「修理に関するお問合せ先」（取扱説明書（簡易版）に記載）に連絡してください。

注意

AC アダプターについて

AC アダプターによる火災・感電を防ぐため、次のことは必ず守る。



- 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む



電源プラグを抜く

- 使用後は、電源プラグをコンセントから抜く



- 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない（必ず電源プラグを持って抜く）



電源プラグを抜く

- 長時間使用しないときは電源プラグをコンセントから抜く



- 電源プラグは年 1 回以上コンセントから抜いて、電源プラグの刃と刃の周辺部分にほこりがたまらないように乾いた布で清掃する



- 電源コード（特に電源プラグやジャック部分）の清掃には、洗剤を使わない



- コネクター内部に液体や異物が入らないように注意する

コネクター部への接続



コネクター部に、指定品以外は接続しない。

火災・感電の原因となることがあります。

高温注意



高温注意

プリンターヘッドおよび周りの金属部分には触らない。

高温になるため、やけどをする恐れがあります。

電池に関する注意

● 爆発、または可燃性の液体もしくはガスの漏出をもたらす可能性があるの
で、次のことは避けてください。

- 本機で指定されていない電池への交換
- 火中または焼却炉への廃棄、機械的な押し潰しまたは切断
- 使用、保管または輸送中に受ける過度の高温または低温
- 使用、保管または輸送中に受ける過度の低い気圧

JIS C 61000-3-2 適合品

本装置は、高調波電流規格「JIS C 61000-3-2」に適合しています。

本装置は、VCCI 協会の技術基準（クラス B）に適合しています。

使用上のご注意

本機を末ながくご愛用いただくために以下の点にご注意ください。

- 直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、静電気の発生しやすい場所、急激な温度変化がおこる場所、極端な低温下での使用は避けてください。使用温度範囲は、10℃～35℃です。
- 10℃未満の低温下で使用すると、電池の特性上、電池容量が低下するため画面に「電池残り少」と表示されやすくなります。その場合は、本機を使用温度範囲(10℃～35℃)の環境に戻してからご使用ください。
- 強い衝撃や大きな力を加えないようにご注意ください。
- プリンター部分にクリップやピンなどを落とさないでください。
- テープを無理に引き出したり、押し込んだりしないでください。
- プリンターヘッドが汚れると、印字が不鮮明になります。この場合は、「お手入れの方法」(90 ページ) をご覧になり、プリンターヘッドやゴムローラーをきれいにしてください。
- 本機を直射日光などの強い光が当たる場所で使用した場合、本機内部にある光センサーが誤動作を起こしエラーメッセージを表示することがあります。強い光が当たらない場所でお使いください。
- 本機の性能を維持し、安定してお使いいただくために、テープカートリッジは必ずカシオ純正品をご使用ください。カシオ製以外のテープカートリッジをご使用になると、本機への悪影響や印刷品質の低下など本機本来の性能を発揮できない場合があります。
カシオ製以外のテープカートリッジのご使用に起因する不具合への対応については、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。
- 電池の特性上、徐々に放電していくため、正しく動作しない場合があります。その場合は電池を交換してください。

各部の名前とはたらき

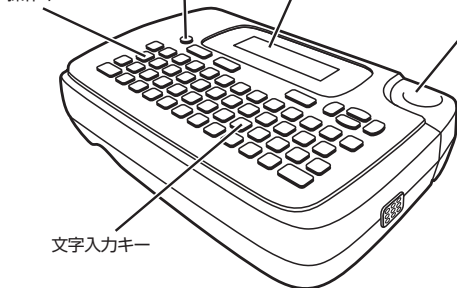
電源キー
電源を入／切するときに
押します。

液晶表示画面

テープカットボタン
テープを切るときに
押します。

操作キー

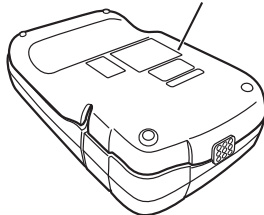
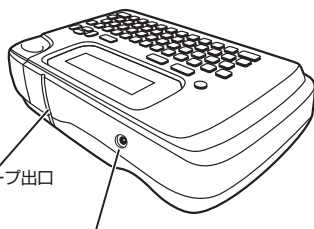
文字入力キー



背面カバー

テープ出口

ACアダプター接続端子
別売の指定ACアダプター
を接続します。

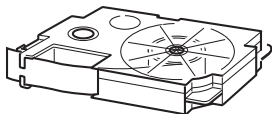


付属品を確認しましょう

●本体



●お試し用テープカートリッジ
(9mm幅)



●取扱説明書(簡易版)
(保証書付き)

ラベル印刷の流れ

電池をセットする

15 ページ

または別売の AC アダプターを接続する

88 ページ

- 購入後、はじめて使うときはメモリーの初期化をしてください (17 ページ)。
- メモリーの初期化をすると本機に記憶したデータが消去されます。必要のないときは メモリーの初期化はしないでください。



テープカートリッジを取り付ける

19 ページ



自由に入力して作る

36 ページ

- フリーラベル
- フリーラベルの編集機能
 - 名前シールを作る (40 ページ)
 - 2 行以上のラベルを作る (42 ページ)
 - 縦書きのラベルを作る (43 ページ)
 - 裏表が逆さなラベルを作る (45 ページ)
 - 文字の大きさを決める (46 ページ)
 - フレームをつける (48 ページ)

用途に応じて作る

- 定型フォーマット
- 名前シール

37 ページ

40 ページ



印刷する

28 ページ

電源について

本機を使うときは、電源として市販のアルカリ乾電池、充電式ニッケル水素電池（eneloop）や別売の AC アダプターを使用します。

- ご使用前に「安全上のご注意」（3 ページ）を必ずご覧ください。
- 別売の AC アダプターの接続のしかたは、「別売の AC アダプターで使う」（88 ページ）をご覧ください。

電池で使う

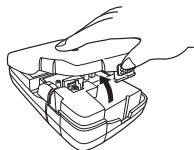
市販の単 3 形アルカリ乾電池、単 3 形充電式ニッケル水素電池（eneloop）を 6 本使用します（必ず 6 本とも同じ種類の電池を使用してください）。



- 電池は、必ず 6 本とも新品の単 3 形アルカリ乾電池、または満充電にした単 3 形充電式ニッケル水素電池（eneloop）を使用してください。指定以外の電池を本機に使用したり、新しい電池と古い電池を混ぜて使用したりすると、電池の特性と本機の仕様の不一致により、所定の電池寿命を満たさないことや、誤動作の原因となることがあります。
- 単 3 形充電式ニッケル水素電池（eneloop）を使用する場合は、電池の設定を「ニッケル水素」にしてください（86 ページ）。
- 充電電池は、本機にセットしたままでは充電できません。
- ご使用になる電池に対して正しく設定されていないと、電池の消耗を知らせるメッセージが正しく表示されないことがあります。

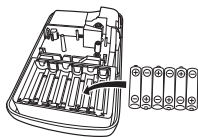
1. 本体裏側の背面カバーを取り外します。

背面カバーに無理な力（逆に曲げるなど）を加えないでください。故障の原因となります。

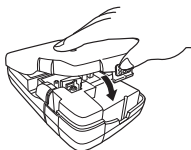


2. 電池をセットします。

⊕と⊖の向きに注意してセットしてください。



3. 背面カバーを取り付けます。



- 「電池残り少」と画面に表示されたときは、できるだけ早く新しい電池と交換するか、別売の AC アダプターをご使用ください。充電電池を使用している場合は、充電してください。
- 本機をご使用にならない場合も、1 年に 1 度は必ず電池を交換してください。
- 10℃未満の低温下で使用すると、電池の特性上、電池容量が低下するため、画面に「電池残り少」と表示されやすくなります。その場合は、本機を使用温度範囲（10℃～35℃）の環境でご使用ください。
- 電源が入っているときや、電源を切った後も表示が画面から完全に消えるまでは、電池や AC アダプターを取り外さないでください。一時的に保存された作成中の文章、本機に登録した文章、設定された内容が消去されてしまいます。
- 「電池をセットした状態」で、AC アダプターを抜き差しするときは、必ず、一度電源を切ってください。電源が入っているときに抜き差しをすると、電源が切れて作成中の文章が消去される場合があります。
- 電池寿命については、[98 ページ](#)をご覧ください。

はじめて使うときは「メモリーの初期化」を！

ご購入後、本機をはじめて使うときは、必ずメモリーの初期化という操作をします。「メモリーの初期化」をしないと、正しく動かないことがあります。

重要  メモリーの初期化をすると、本機に記憶したデータが消えてしまいますので、はじめて使うとき以外はメモリーの初期化をしないでください。

1. 電源が切れていることを確認します。

画面に何か文字があるときなど電源が入っているときは、 電源を押します。

2. と をいっしょに押しながら、 電源を押します。

- 、、 を押していた指はほぼ同時に離します。
- 「メモリー初期化？」が表示されます。

3. を押します。

テープ幅の選択画面が表示されます。

4. を押して、セットしているテープの幅を選択し、 を押します。

文字入力画面が表示されて、本機が使用可能になります。

メモリーとは

本機内部にあり、作成した文章などを記憶する場所です。

「メモリーの初期化」とは

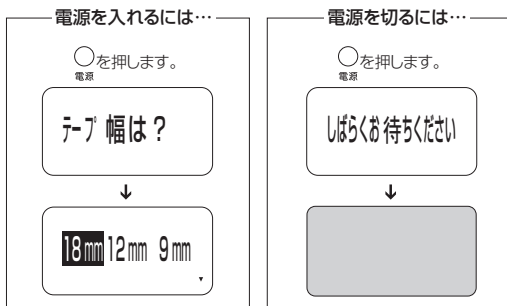
本機が正常な動作をするために、電気的な設定を行うことです。

「メモリーの初期化」を行うと、画面に表示されている文章とメモリーに記憶されているデータは消えてしまいます。

また、いろいろな設定も製造時に定められた設定に戻ります。

電源を入れる・切る

いちど「メモリーの初期化」をしたら、次からは電源を押すだけで本機が使えます。



- 画面の明るさを調整するときは、「画面の明るさを変えたい」(84 ページ) をご覧ください。

オートパワーオフ（節電）機能について

何も操作をしないで、約 6 分間電源を入れたままにしておくと、電源は自動的に切れます。これをオートパワーオフ機能といいます。

ふたたび本機を使うときは、電源を押してください。

メモリーの復帰について

文書作成中に電源を切ったりオートパワーオフ機能がはたらいたときは、一時的にメモリーに保存されます。電源を入れて「[実行]で復帰」と表示されたときは、**[実行]**を押すと、メモリーに保存されていた内容が画面に表示されます。

- 定型フォーマット、名前シールで作成中の文章は復帰できません。

テープカートリッジを取り付ける/取り外す

ラベルを印刷するときには、テープカートリッジが必要です。

付属品および別売のテープカートリッジをお使いください。

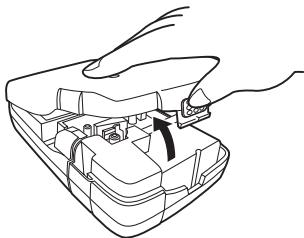
本機でご使用になれるテープ幅は、3.5mm・6mm・9mm・12mm・18mmです。

・テープカートリッジの最新情報は、以下の URL からご確認ください。

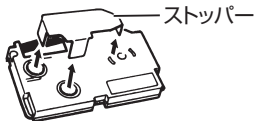
<https://www.casio.com/jp/label-writer/nameland-options/>

テープカートリッジを取り付ける

1.  電源を押して、電源を切ります。
2. 本体裏側の背面カバーを取り外します。

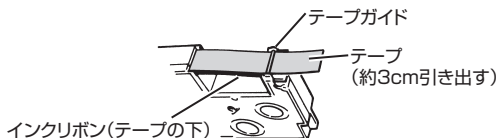


3. テープカートリッジについているストッパーを取り外します。



4. テープとインクリボンの状態を確認します。

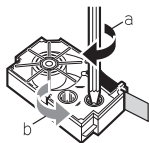
- テープの先が曲がっていない（曲がっていたらハサミで曲がった部分をカットする）
- テープの先がテープガイドを通っている
- インクリボンがたるんでいない



- 一度引き出したテープを戻すことはできません。
- 無理に引き出さないでください。インクリボンが切れるなど、故障の原因になります。
- インクリボンがたるんだままテープカートリッジをセットすると、インクリボンが切れるなど、故障の原因になります。

インクリボンがたるんでいたら、たるみをとります

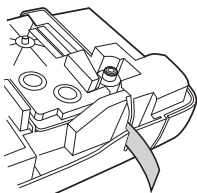
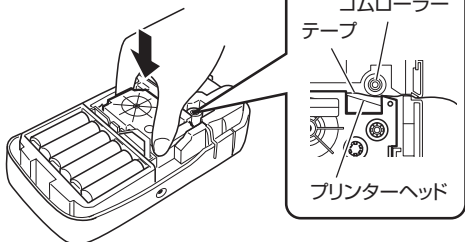
インクリボンがたるんでいたら、aのように、右上の軸をえんぴつなどで矢印方向に回します。bの方向に左下の軸が回り始めるまで右上の軸を回してください。
このとき、テープは一緒に動きません。



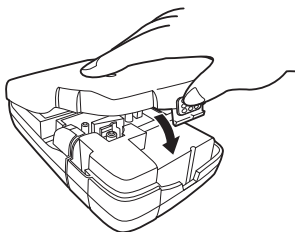
5. テープカートリッジをセットします。

インクリボンが引っかからないように注意しながら、テープとインクリボンがプリンターヘッドとゴムローラーの間を通るように取り付けます（下図）。テープカートリッジはカチッと音がするまで奥に押し込んでください。

重要 正しくセットしないと、リボン切れの原因となります。



6. 背面カバーを閉めます。



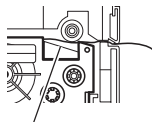
- 背面カバーは、カチッと音がするまでしっかりと閉めてください。
- テープカートリッジをセットしたら、テープを引き出したり押し込んだりしないでください。

テープカートリッジを取り外す

1. 19 ページの手順 1～2 と同様な操作で、本体裏側の背面カバーを取り外します。

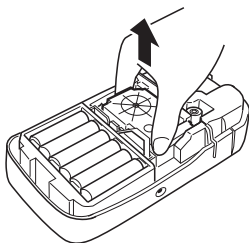


印刷中や印刷直後は、プリンターヘッドが熱くなるため、十分に時間をおいてから、テープカートリッジを取り外してください。



プリンターヘッド

2. テープカートリッジの左右に指を入れて、まっすぐ上に引き抜きます。

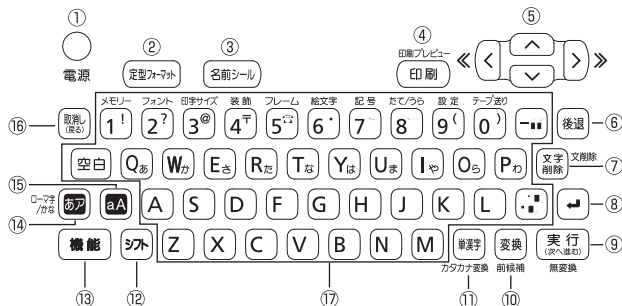


- ・当社では「廃棄物ゼロ」を実現するため、使用済みのテープカートリッジを回収/ 分解し、再資源化しております。

https://www.casio.co.jp/csr/environment/recycle_collect/tape/

キーのはたらき

ここではキーの主な使いかたについて説明します。



①	 電源	電源を入／切るときに押す。
②	 定型フォーマット	定型フォーマットを使うときに押す。(37 ページ)
③	 名前シール	名前シールを作成するときには押す。(40 ページ)
④	印刷プレビュー  印刷	• 印刷するときには押す。 • 印刷結果を画面で見るときは  を押し、指を離してからこのキーを押す。
⑤		• 文字が入る位置を示した <u> </u> (カーソル) を動かすときに押す。 • 項目などを選択するときには押す。
⑥	 後退	カーソルの前の文字を消すときに押す。
⑦	 文字削除	カーソルの上の文字を消すときに押す。 • 入力中の項目の文章をすべて消すときは、  を押し、指を離してからこのキーを押す。

⑧		改行するときに押す。
⑨		- 操作を進めるときに押す。 - 漢字に変換しないでひらがなのまま確定するときは、を押し、指を離してからこのキーを押す。
⑩		- ひらがなを漢字などに変換するときに押す。 1 つ前の変換に戻るとき (前候補) は、を押し、指を離してからこのキーを押す。
⑪		1 文字ずつ漢字に変換するときに押す。 - 入力中のひらがなをカタカナに変換するときは、を押し、指を離してからこのキーを押す。
⑫		アルファベットを入力している場合、1 文字だけ大文字 (または小文字) を入れるときに押す。(65 ページ)
⑬		キーの上下または横に  と同じ色で書かれている機能を使いたいときは、まずこのキーを押す。
⑭	ローマ字/ かな 	- ひらがなとカタカナを使い分けるときに押す。(55 ページ) - ローマ字入力とかな入力を切り換えるときは、を押し、指を離してからこのキーを押す。
⑮		アルファベットの小文字と大文字を使い分けるときに押す。(55 ページ)
⑯		操作を戻したり、中止したりするときに押す。
⑰	(文字キー)	文字を入れるときに押す。



との操作には、以下の 2 つの方法があります。

1.  () を押し、指を離してから目的のキーを押す。
2.  () を押しながら目的のキーを押す。

- ・本書の操作説明は、「 () を押し、指を離してから目的のキーを押す」で記載しています。

キーの表記について

- 本文中では、操作手順の中で使うキー（ボタン）を $\boxed{1}$ や $\boxed{\text{実行}}$ などのように表記しています。

例 $\boxed{1}$ を押したあとに続けて $\boxed{\text{実行}}$ を押すとき

表記： $\boxed{1}$ $\boxed{\text{実行}}$ と押します。

- 本機のキーの上下または横に $\boxed{\text{機能}}$ と同じ色で書かれている機能（「装飾」や「カタカナ変換」など）を使うには、 $\boxed{\text{機能}}$ を押し、指を離してから $\boxed{\text{機能}}$ と同じ色で書かれている機能名のキーを押します。

例 「装飾」機能を使うとき

表記： $\boxed{\text{機能}}$ を押し、指を離してから $\boxed{\overset{\text{装飾}}{4}}$ を押します。

- 操作手順の中で、「 $\triangleleft\triangleleft\triangleleft\triangleright$ を押して…」 $\triangleleft\triangleleft$ を押して…」 $\triangleleft\triangleright$ を押して…」と表記されているときは、そのキーのどれかを何回か押してください。4 つまたは 2 つのキーすべてを押す必要はありません。

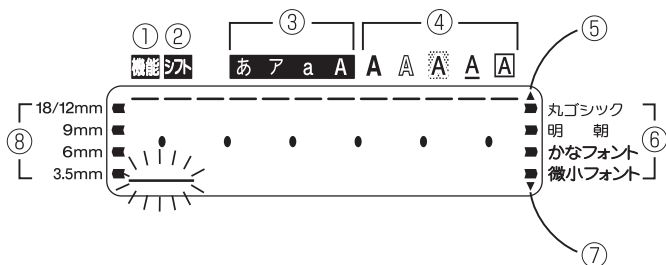
- 1 つ前の画面に戻りたいときや、操作をやり直したいときは $\boxed{\text{取消し}}$ を押します。

- $\boxed{\text{取消し}}$ を何回押しても希望の画面に戻らないときは、 $\bigcirc_{\text{電源}}$ を押して一度電源を切ります。 $\bigcirc_{\text{電源}}$ を押して再び電源を入れて、はじめから操作をやり直してください。

画面の見かた

本機の画面には、いろいろなマークが出てきます。ここではそのマークの意味やはたらきについて説明します。

- 画面の明るさを変えるときは、「画面の明るさを変えたい」(84 ページ)をご覧ください。



①	機能 を押したことを示す。
②	シフト を押したことを示す。
③	入力できる文字の種類を示す。(55 ページ)
④	装飾 (文字体、文字修飾) が何になっているかを示す。(80 ページ)
⑤	いま見えている画面より上にも文字などがあることを示す。
⑥	書体 (フォント) が何になっているかを示す。(76 ページ)
⑦	いま見えている画面より下にも文字などがあることを示す。
⑧	テープ幅設定でセットしているテープの幅を示す。(87 ページ)

まずは作ってみましょう

準備ができれば、ラベルを作ってみましょう。

ラベルを作成する

[印刷例]

パパ冬物

1. を押して、電源を入れます。

18mm 12mm 9mm

2. を押して、セットしているテープの幅を選び、**実行**を押します。

ここでは「9mm」を選びます。

- 入力できる文字数は、80 文字です（フリーラベル（36 ページ）の場合）。

● ● ● ● ● ●

3. 文字を入力します。

ここでは「パパ冬物」と入力します。

- 文字の入力方法については、「文字の入力について」（32 ページ）をご覧ください。
- ひらがなを漢字に変換したときは、最後に**実行**を押して確定してください。

パパ冬物 ● ●

印刷する

作成したラベルは簡単に印刷できます。複数枚を連続して印刷することもできます。

重要 印刷する前に、以下の点にご注意ください。



- ・「印刷時の注意事項」(33 ページ) を必ずご覧ください。
- ・「テープカートリッジがセットされていること」、「テープ出口(11 ページ) が物でふさがっていないこと」を確認してください。

印刷プレビュー

1. を押します。

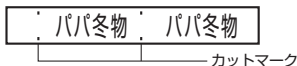
枚数 **1 枚** ▶

2. ⏪ ⏩ を押して、印刷する枚数を指定します。

ここでは「1 枚」にします。

- ・ ⏪ を押すと数字が減り、⏩ を押すと数字が増えます。
数字を直接入力することもできます。一度に、50 枚まで指定できます。
0 枚を指定することはできません。
- ・ 印刷したラベルをハサミでカットするときの目印（カットマーク）を付けるかどうかの設定ができます。「余白小」や複数枚の印刷をするときに便利です。

【複数枚の印刷例】



カットマークの設定は、「ラベルをカットする目印（カットマーク）の設定をする」(85 ページ) をご覧ください。購入後やメモリーの初期化をした後では、カットマークを付ける（マークあり）設定になっています。マークありの場合、テープ幅によって、カットマークの位置やカットマークの数が異なります。

3. **実行**を押します。

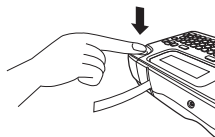
印刷が始まります。

- 印刷を途中でやめるときは、**取消し**を押します。
- テープの余白を2種類から選択できます（定型フォーマット、名前シールでは余白の変更はできません）。余白の設定は、「ラベルの余白を変えたい」（85 ページ）をご覧ください。

テープをカットする

1. テープカットボタンを押して、テープをカットします。

- テープを切るときは、本機をかたむけないでください。
- テープカットボタンを必要以上に強く押さないでください。



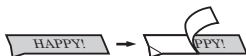
印刷がすべて終わったことを確かめてから、テープをカットしてください。印刷中にテープカットボタンを押すと、テープがつまったり、本機が壊れたりすることがあります。

ラベルを貼る

1. 必要に応じて、ハサミなどで好きな大きさ・形にします。

2. ラベルの裏をはがして、貼ります。

ラベルの角を折り曲げると、はがしやすくなります。



- 一度貼ったラベルをはがすと、貼っていた場所にテープのノリが残ることがあります。

重要 次のようなものや場所にラベルを貼らないでください。



- 直射日光や雨が当たるもの
- 人や動物の体
- 他人の家の塀や電柱など
- 電子レンジで加熱に使う容器

ラベルが貼りにくいものは

- 表面がざらざらしているところ
- 表面に水や油、ホコリなどがついているところ
- 特殊なプラスチック材料（シリコン系・PP 材など）

テープを空送りする

印刷を途中で取り消したときなどに、途中まで印刷されたテープを白紙で送ることができます（テープ送り）。

1. **機能**を押し、指を離してから **0**^{テープ送り}を押します。

テープが約 21mm 送られます。

印刷結果を画面で確認する

印刷する前に、印刷結果を画面で確認することができます。テープカートリッジをセットしていないと、印刷結果を画面で確認することはできません。

1. **機能**を押し、指を離してから **印刷**^{印刷プレビュー}を押します。

どのように印刷されるのか、
そのイメージが画面に流れます



2. 確認したい部分が表示されたら、**実行**を押します。

表示の動きが止まります。

実行を押すと、再びプレビュー画面が流れます。

- プレビュー表示を中止するときは **取消し**を押します。
次の場合は正しくプレビュー表示されないことがあります。
細い線のある文字や字画の多い漢字
幅の狭いテープをセットしているとき
ラベルが 2 行以上のとき
ラベルに装飾（文字体、文字修飾）をつけたとき

文字の入力について

ローマ字入力、またはかな入力を選ぶことができます。

ここでは、ローマ字入力を選びます。(54 ページ)

■「パパ」を入力します。

1. を何回か押して、画面上側の「ア」の位置に[—]を表示させます。
2.    

■「冬物」を入力します。

1. を何回か押して、画面上側の「あ」の位置に[—]を表示させます。
2.        
3. を何回か押して、「冬物」が画面に表示されたらを押します。

- 誤った文字を入力したときは、 (71 ページ) または (71 ページ) を押して、文字を消してから、正しい文字を入力してください。

印刷時の注意事項

印刷するときには以下の点に注意してください。



- 印刷中に、絶対に電源を切らないでください。
- 印刷中に、本体の裏側の背面カバーを絶対に開けないでください。
- 印刷中に出てきたテープは、印刷が終了するまでさわらないでください。
- 印刷の途中でテープがなくならないように十分残量のあるテープカートリッジをご使用ください。印刷の途中でテープがなくなったときは、**取消**を押して印刷を中止してください。
- テープ出口のまわりに、テープがたまらないようにしてください。
- テープがテープ出口をふさいでしまうと、テープがつまったり、故障の原因になります。

アイロン布テープ、熱収縮チューブについて

アイロン布テープ、熱収縮チューブは特殊な処理をしてあるテープです。

カットするときは、下記の手順にしたがってハサミなどをお使いください（アイロン布テープは、必ず、布などを切る裁ちばさみをお使いください）。

なお、本機でアイロン布テープ、熱収縮チューブをカットすると、カッター部分の寿命が短くなることがあります。ご注意ください。

1. 印刷する

2. **機能**を押し、指を離してから^{テープ送り}**0**を押して、テープ送りをする

3. テープを取り出し、ハサミなどを使ってカットする

- ご使用後は、必ず本機から取り出して保管してください。

ラベル作成の流れ

ラベルを印刷するときは、以下の手順で行います。

- 本機を使用するための準備の流れについては、「ラベル印刷の流れ」(13 ページ) をご覧ください。

ラベルの種類を選ぶ

- フリーラベル：36 ページ
- 定型フォーマット：37 ページ
- 名前シール：40 ページ

登録してあるデータを読み出して使うときは (51 ページ)

前回作成したデータを使うときは (18 ページ)



文字を入力する

- カーソルのはたらきと動かしかた (53 ページ)
- ローマ字入力？それともかな入力？ (54 ページ)
- 入力する文字の切り替え方法 (55 ページ)
- ひらがな・カタカナの入力 (56 ページ)
- 漢字の入力 (60 ページ)
- アルファベット・数字・記号の入力 (65 ページ)
- 絵文字の入力 (69 ページ)
- 文字を修正・削除するときは (71 ページ)



文字を修飾する

- 書体（フォント）を変える (76 ページ)
- 文字を目立たせる (80 ページ)
- 文字に飾りをつける (81 ページ)



ラベルを印刷・登録する

- 印刷する ([28 ページ](#))
- データを登録する ([50 ページ](#))

- 定型フォーマット、名前シールは登録できません。

自由に入力して作る（フリーラベル）

ここでは自由に入力してラベルを作る（フリーラベル）方法について説明します。

フリーラベルを作る

フリーラベルの作り方については、「ラベルを作成する」（27 ページ）を参照してください。

操作を簡単に説明すると、以下のようになります。

1.  **電源**を押して、電源を入れます。
2. テーブ幅を設定した後、「[実行]で復帰」と表示された場合は、**実行**を押すと、メモリーに保存されていた内容が画面に表示されます（18 ページ）。
3. 自由に文字を入力します。

フリーラベルを編集するときは、以下を参照してください。

- 2 行以上のラベルを作る（42 ページ）
- 縦書きのラベルを作る（43 ページ）
- 裏表が逆さなラベルを作る（45 ページ）
- 文字の大きさを決める（46 ページ）
- フレームをつける（48 ページ）
- 作成したデータを登録する・呼び出す（50 ページ）

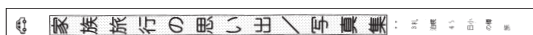
フォーマットを選んで作る (定型フォーマット)

本機には、豊富なラベルのフォーマットが内蔵されており、用途に応じたラベルが簡単に作れます。

ファイルラベル・CD-R ラベル・汎用ラベル・期限日ラベルがあります。用途に応じて選択してください。

ここでは、ファイルラベルを例に説明します。

[印刷例]

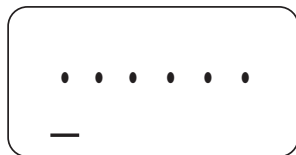


(9mm 幅テープ/ファイル/ファイル大/3)

重要 「定型フォーマット一覧」(108 ページ) をご覧になりフォーマットに適した幅のテープカートリッジをセットしてください。

1.  電源を押して電源を入れた後、セットしているテープの幅を選び、 を押します。

ここではテープ幅を 9mm に設定します。



2.  定型フォーマットを押します。



3. (⤴)(⤵)(⤶)(⤷)を押して作成するラベルの種類を選び、(実行)を押します。

ここでは「ファイル」を選びます。

ファイル大ファイル小

4. (⤶)(⤷)を押して、「ファイル」ラベルの種類を選び、(実行)を押します。

ここでは「ファイル大」を選びます。



5. (⤴)(⤵)(⤶)(⤷)を押してフォーマットを選びます。

詳しくは「定型フォーマット一覧」
(108 ページ) をご覧ください。

ここでは(⤵)を1回押します。



6. (実行)を押します。

絵文字が表示されます。



7. 画面の絵文字を必要に応じて変更し、**実行**を押します。

- 選んだフォーマットの種類や項目によって、絵文字が入力されていたり、入力されていなかったりします。
- 他の絵文字に変えるときは、「絵文字の入力」(69 ページ) をご覧ください。



8. 文字を入力し、**実行**を押します。

ここでは 3 つの項目を入力します。

- フリーラベルと同様に、文字体（太字、白抜）を選択することができます。フォーマットによっては、枠の設定を変更することができます。

これでラベルデータが完成しました。



9. **<>**を押して**印刷**を選び、**実行**を押すと、印刷が開始されます。



- 印刷をするときは、「印刷時の注意事項」(33 ページ) をご覧ください。
- 「期限日」のフォーマットで作成したラベルは、電子レンジやオーブンで使用する物には貼らないでください。ラベルに使用している材質に金属が含まれているため、電子レンジやオーブンで加熱すると発火や火傷の原因となります。ラベルを貼った物を電子レンジやオーブンで使用する場合は必ずラベルを剥がしてください。

印刷の方向などを設定したい

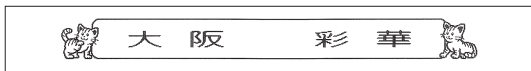
文字の入力中に、お好みで印刷の方向などを設定することができます。

- 印刷方向を縦書きや横書きに設定する (43 ページ)
- 裏表が逆さなラベルを印刷する (45 ページ)

名前シールを作る

小物用やノート用などの名前シールを作ることができます。

【印刷例】



(9mm 幅テープ/ノート大/フレーム付き)

重要  「名前シールフォーマット一覧」(114 ページ) をご覧になりフォーマットに適した幅のテープカートリッジをセットしてください。

1.  **電源** を押して電源を入れた後、セットしているテープの幅を選び、
 **実行** を押します。

ここではテープ幅を 9mm に設定します。



2.  **名前シール** を押します。



3.     を押して作成するラベルの種類を選び、 **実行** を押します。
ここでは「ノート大」を選びます。

4. (⬅)(➡)(⬆)(⬇)を押してフォーマットを選びます。

詳しくは「名前シールフォーマット一覧」(114 ページ)をご覧ください。
ここでは(⬇)を1回押します。

5. (実行)を押します。

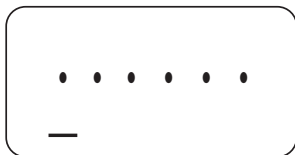
フレームの選択画面が表示されます。

- 選んだフォーマットによって、
選択できるフレームの数や種類
は異なります。



6. (⬅)(➡)(⬆)(⬇)を押してフレームを選び、(実行)を押します。

- 選んだフォーマットの種類に
よっては、絵文字を入れること
もできます。
- 絵文字入りのフォーマットを選
択したときに、絵文字を変更す
る場合は、絵文字を削除してか
ら別の絵文字を入れてくださ
い。



7. 「フォーマットを選んで作る (定型フォーマット)」(37 ページ) の手順 8~9 と同様な操作で、文字の入力と印刷をします。

重要 作成したシールは、カットマーク (28 ページ) に沿ってカットし
てください。



2行以上のラベルを作る

2 行以上の文章を含むラベルを作ることができます。
作れる行数は、セットしてあるテープの幅によって違います。

重要 3.5mm 幅テープでは、2 行以上のラベルは作れません。



テープの幅	最大行数
3.5mm	1 行
6mm	2 行
9/12/18mm	3 行

- テープの幅と行数に合わせて、自動的に文字の大きさは変わります。
(ジャストフィット印刷)
- 文字の大きさを自由に決めた場合 (46 ページ) も、文字の大きさは行数に合わせて自動的に変わります。

[印刷例]

(12mm 幅テープ)

町内連絡網	—— 1 行目
最新版	—— 2 行目

1. 1 行目の入力が終わったら、を押した後 2 行目を入力します。

- 文字を全部入力した後に、行を変えることもできます。行を変えたい位置で、を押します。
- 改行を取り消すときは、を押してマークを削除します。

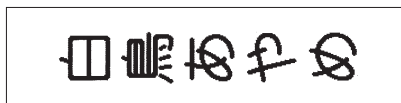
縦書きのラベルを作る

ラベルは、通常は、横書きで印刷されますが、縦書きで印刷することもできます。

重要 縦書きと横書きがまざったラベルを作ることはできません。



[印刷例]



1. 文字を入力した後、**機能** を押し、指を離してから ^{たて/うら} **8** を押します。



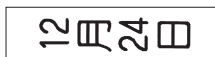
2. **⤴****⤵****⤶****⤷** 押して **縦書** を選び、**実行** を押します。

印刷すると、縦書きのラベルになります。

- ・「横書」に戻すときは、手順 2 のときに、「横書」を選びます。

「12月24日」などのラベルの作り方

【印刷例】



「12」や「24」などは、「記号・絵文字一覧」([103 ページ](#))の記号を使用すると、簡単に上の例のようなラベルを作ることができます。記号の入力方法については、「記号（キーに印刷されているもの）の入力」([66 ページ](#))をご覧ください。

裏表が逆さまなラベルを作る

透明ガラスの裏側に透明テープを貼るときや、別売の布転写テープを使ってハンカチやTシャツなどに転写するときは、裏表が逆さまなラベルを作ります。

ラベル全体が裏表逆さまな文字になります。

[印刷例]

もっ 宗吉平

1. 文字を入力した後、**機能**を押し、指を離してから ^{たて/うら}**8**を押します。

横書 縦書

2. **△▽◀▶**を押して、**横裏**を選び、**実行**を押します。

印刷すると、裏表が逆さまなラベルになります。

- 縦書きで、裏表が逆さまのラベルを作るときは、手順2で**縦裏**を選びます。

文字の大きさを決める

ラベルを作ると、最適な文字サイズで印刷されます。これは、セットされているテープの幅と文章の行数に合わせて、最適な文字サイズを自動的に設定しているためです（ジャストフィット印刷）。

ここではジャストフィット印刷ではなく、文字の大きさを選択して決める方法を説明します。

文字単位で「1×1」～「4×4」倍まで文字サイズを選択できます。テープの幅によって、印刷できる文字サイズの最大値（縦方向）は異なります（テープ幅と行数・倍率一覧（101 ページ））。

1×1	2×3	3×3
禁煙	禁煙	禁煙

- 縦書きと横書きとでは、印刷結果が異なる場合があります。たとえば、1×2 と指定すると、横書きでは横長に、縦書きでは縦長に印刷されます（上の印刷例はすべて横書きで作成しています）。

1×2 (横書き)	1×2 (縦書き)
終日禁煙	終日禁煙

【例】「禁煙」を1×3にする

- 文字を入力した後、**機能** を押し、指を離してから **3^{印字サイズ}** を押します。
ジャストフィット印刷のサイズが表示されます。

縦 **2** × 2 横

2. 「1～4」の数字を直接入力して、文字サイズを指定します。

ここでは、[1][3]と押します。

- 文字サイズの指定はⒶⒷⒸⒹでも行うことができます。

縦 1 × 3 横

3. **実行**を押します。

「どこから？」と表示された後、範囲の指定画面が表示されます。

禁煙
—

4. ⏪⏩を押して、指定する範囲の先頭（ここでは「禁」）にカーソルを移動して、**実行**を押します。

「どこまで？」と表示された後、範囲の終点を指定する画面が表示されます。

禁煙
—

5. ⏪⏩を押して、指定する範囲の最後にカーソルを移動して、**実行**を押します。

フレームをつける

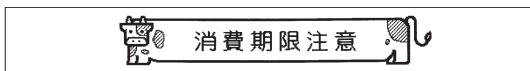
フリーラベルの文章にいろいろなフレームをつけることができます。
フレームの一覧は「フレーム一覧」をご覧ください。

イラスト、飾りフレームをつける

重要 3.5mm 幅テープにフレームをつけることはできません。



[印刷例]



(9mm 幅テープ)

1. 文字を入力します。

2. **機能** を押し、指を離してから ^{フレーム} **5** を押します。

3. **◀▶** を押して、フレームの分類を選び、**実行** を押します。
ここでは **イラスト** を選びます。

4. **⬆⬇⬅➡** を押して使うフレームを選び、**実行** を押します。
ここでは **イラスト** を選びます。

5. **◀▶** を押して **印刷** を選び、**実行** を押します。
印刷が開始されます。

- ・「文字修飾」の指定は無効になります。

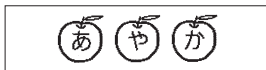
重要 印刷するときは、「印刷時の注意事項」(33 ページ) をご覧ください。



文字単位でフレームをつける

重要 3.5mm/6mm 幅テープでは文字単位のフレームをつけることはできません。

【印刷例】



1. 「イラスト、飾りフレームをつける」(48 ページ) の手順 3 で **文** **字** を選び、**実行** を押します。
2. **△****▽****◀****▶** を押して使うフレームを選び、**実行** を押します。
ここでは[りんご]を選びます。
3. **◀****▶** を押して **印刷** を選び、**実行** を押します。
印刷が開始されます。

- ・文字単位のフレームでは印刷できる行数は1行のみです。
- ・「文字修飾」の指定は無効になります。
- ・文字の大きさの設定は無効になり、常に1×1倍となります。

フレーム印刷できる行数

フレームの種類とテープ幅により印刷できる行数は異なります。

	18mm 幅	12mm 幅	9mm 幅	6mm 幅
イラスト、飾りフレーム	3 行以内	3 行以内	2 行以内	1 行
文字単位フレーム	1 行	1 行	1 行	—

作成したデータを登録する・呼び出す

作成したデータをメモリーに記憶させておくことができます。記憶させることを**登録**といいます。

登録しておけば、いつでも呼び出して印刷したり、また内容を修正して違うデータを作ることができます。

データを登録する

データは 5 件まで登録できます。

1. 文字を入力した状態で、**機能** を押し、指を離してから ^{メモリー}**1** を押します。

登録 呼出 削除

2. **◀▶** を押して **登録** を選び、**実行** を押します。

登録名の入力画面が表示されます。

● ● ● ● ●

—

3. 登録名を入力し、**実行**を押します。

登録名は 5 文字まで入力できます。

1 (未登録)

4. **⤴****⤵**を押して登録する場所 (1～5) を選び、**実行**を 2 回押します。

「しばらくお待ちください」に続いて「登録完了」と表示され、最初の画面に戻ります。



- すでに登録されている場所に上書きで登録しようとする、「上書きしますか？」と表示されます。上書きで登録すると前の登録データは失われます。
- 定型フォーマット、名前シールは登録できません。

登録したデータを呼び出す

登録したデータは、「データを登録する」の 1 の画面から呼び出します。

1. **⤴****⤵**を押して**呼出**を選び、**実行**を押します。

登録名が表示されます。

1 自分用

2. **⤴****⤵**を押して呼び出したいデータの登録名を探し、**実行**を 2 回押します。

データが呼び出されます。

必要に応じて、修正・印刷してください。

登録したデータを削除する

登録したデータは、「データを登録する」の 1 の画面から削除することができます。

1.   を押して **削除** を選び、 を押します。

登録名が表示されます。

2.   を押して削除したいデータの登録名を探し、 を押します。

「削除しますか？」と表示されます。

3.  を押します。

「しばらくお待ちください」に続いて「削除完了」と表示され、手順 1 に戻ります。

- データ削除の操作をやめるときは  を押します。

カーソルのはたらきと動かし方

画面上で点滅している_を**カーソル**といいます。

カーソルとは、文字を入れる位置を示した目印のことです。

文字キーを押すと、カーソルの位置に文字が入ります。



⏪	左にカーソルが移動する	⏩	右にカーソルが移動する
機能を押し、指を離してから⏪を押す	文章の先頭にカーソルが移動する	機能を押し、指を離してから⏩を押す	文章の最後にカーソルが移動する

スクロールとは

画面にかくれている文字を見るためには、⏪⏩を押して、かくれている部分にカーソルを動かします。これを**スクロール**といいます。

(⏪⏩を押した方向に文字がないときは、カーソルは動きません。)

ローマ字入力？それともかな入力？

キーを押して文字を画面にあらわすことを、**入力**といいます。
文字を入力する方法には、ローマ字入力とかな入力があります。

●ローマ字入力とは…

アルファベットを使ったローマ字よみでひらがななどを入力する方法です。

●かな入力とは…

「く」なら[か]を3回など携帯電話と同じ感覚で入力する方法です。

購入後はじめて使うときや、メモリーの初期化をした後では、ローマ字入力の状態になっています。

ローマ字入力とかな入力を切り替える

機能を押し、指を離してから^{設定}**9**を押します。

画面に「かな」と1秒間表示されて、かな入力になります。

もう一度 **機能**を押し、指を離してから^{設定}**9**を押すと、画面に「ローマ字」と1秒間表示されて、ローマ字入力に戻ります。

「設定」で切り替えるには

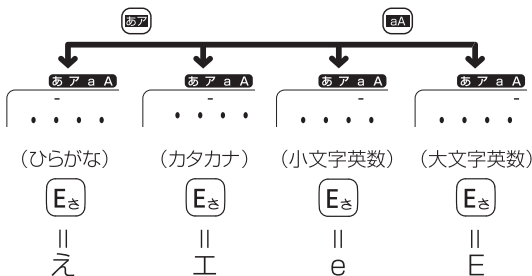
1. **機能**を押し、指を離してから^{設定}**9**を押します。
2. **戻る****決定****戻る****決定**を押して「入力」を選び、**実行**を押します。
3. **決定**を押して「ローマ字」と「かな」の設定画面にします。
4. **戻る****決定**を押して「ローマ字」または「かな」を選び、**実行**を押します。

入力する文字の切り替え方法

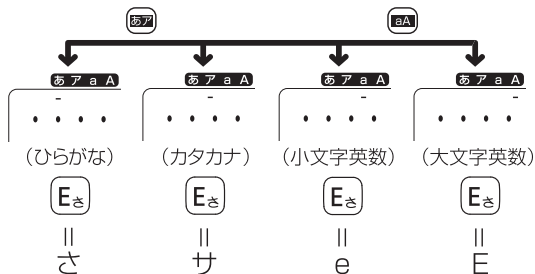
文字キーは、1 つで数種類の文字が入力できるようになっています。[E]や[aA]を押して、ひらがな・カタカナ・アルファベット・記号が入力できるように、切り換えます。

ここでは[E]を例にとって、説明します。

ローマ字入力するとき



かな入力するとき



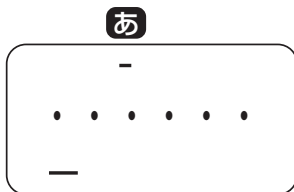
ひらがな・カタカナの入力

ここではローマ字入力で説明します。

ひらがなの入力

【例】 さくら

1. **[あ]**を何回か押して、上側の「あ」に「ー」をつけます。



2. **[S][A][K][U][R][A]**と押します。

• かな入力の際は…

[E][W][W][W][O]



(かな入力時の詳細については「かなめくり入力一覧」(101 ページ)をご覧ください)

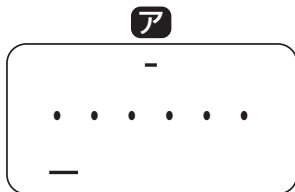
3. **[機能]**を押し、指を離してから **実行**を押します。

「無変換」とは、漢字に変換しないでひらがなのまま確定するという意味です。

カタカナの入力

【例】 サクラ

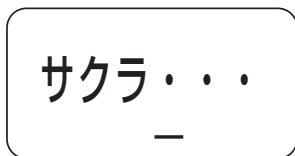
1. を何回か押して、上側の「ア」に「ー」をつけます。



2.       と押します。

• かな入力の際は…



(かな入力時の詳細については「かなめぐり入力一覧」(101 ページ) をご覧ください)

カタカナを入力すると、そのまま確定されます。

ひらがなで文字を入力して、カタカナに変換する(カタカナ変換)

【例】 サクラ

1. ひらがなで「さくら」と入力します。

2. **さくら** となっているときに、 を押し、指を離してから  を押します。

さくら が「サクラ」に確定されます。

いろいろな文字の入力方法

	例	ローマ字入力	かな入力
促音	いった	[I _ㇿ][T _ㇿ][T _ㇿ][A]	[Q _ㇿ][Q _ㇿ][R _ㇿ][R _ㇿ][R _ㇿ][R _ㇿ][R _ㇿ][R _ㇿ][>][R _ㇿ]
拗音	きょう	[K][Y _ㇿ][O _ㇿ][U _ㇿ]	[W _ㇿ][W _ㇿ][I _ㇿ][I _ㇿ][I _ㇿ][I _ㇿ][I _ㇿ][Q _ㇿ][Q _ㇿ] [Q _ㇿ]
濁音	ぼく	[B][O _ㇿ][K][U _ㇿ]	[Y _ㇿ][Y _ㇿ][Y _ㇿ][Y _ㇿ][Y _ㇿ][ㇿ][W _ㇿ][W _ㇿ][W _ㇿ]
半濁音	ぱぱ	[P _ㇿ][A][P _ㇿ][A]	[Y _ㇿ][ㇿ][ㇿ][ㇿ][Y _ㇿ][ㇿ][ㇿ][ㇿ]
句点	。	[.][.]	[.][.]
読点	、	[シフト][.][.]	[シフト][.][.]
長音	ー	[シフト][8]	[シフト][8]
中黒	・	[シフト][6][.]	[シフト][6][.]
	を	[W _ㇿ][O _ㇿ]	[P _ㇿ][P _ㇿ]
	ん	[N][N]	[P _ㇿ][P _ㇿ][P _ㇿ]
	空白	[空白]	[空白]
	ヴ	「ア」表示（カタカナ入力状態）のときに[V][U _ㇿ]	「ア」表示（カタカナ入力状態）のときに [Q _ㇿ][Q _ㇿ][Q _ㇿ][ㇿ]
	カ	[X][K][A]または [K][シフト][A]	[W _ㇿ][W _ㇿ][W _ㇿ][W _ㇿ][W _ㇿ]
	ケ	[X][K][E _ㇿ]または [K][シフト][E _ㇿ]	[W _ㇿ][W _ㇿ][W _ㇿ][W _ㇿ][W _ㇿ][W _ㇿ]

ローマ字入力の詳細については、「ローマ字入力一覧」（99 ページ）を参照してください。

かな入力の詳細については「かなめくり入力一覧」（101 ページ）を参照してください。

- ローマ字入力ときは^{シフト}と組み合わせて文字キーを押すと小文字（拗音）になりますが、**やゆよあいう**など拗音にすることができる文字に限ります（小文字の入力については「小文字（拗音・促音）」（[100 ページ](#)）を参照してください）。
- 「空白」は、半角で入力することはできません。

漢字の入力

漢字を入力するには、まずその漢字の「よみ」をひらがなで入力します（例：「花」→「はな」）。

ひらがなから漢字に変えることを**変換**といいます。使いたい漢字が表示されたら、**実行**を押して、ほかの文字に変わらないように**確定**します。

ひらがなから漢字に変換する方法は、次のとおりです。

- ・「文章を入力してから変換する」(60 ページ)
- ・「漢字 1 文字ずつ変換する (単漢字変換)」(63 ページ)
(当て字やむずかしい固有名詞などの変換)

文章を入力してから変換する

文章を入力してから、まとめて漢字に変換します。
まとめて変換できる文字数は、32 文字までです。

【例】 今日行きます

1. 「きょういきます」をひらがなで入力します。



2. **変換**を押します。

「きょういき」と「ます」という2つの言葉と認識されたため、「境域」と変換されます。

境域 **ます** ..

「境域」に下線がついています

3. **⌕**を2回押します。

「きょういき」を「きょう」という言葉に区切るためです。

今日 **いきます**

「今日」に変換されます

4. **実行**を押します。

「今日」が確定されます。

「いき」と「ます」という2つの言葉が残ったと認識されたため、「いき」が「意気」に変換されます。

5. **⌕**を2回押します。

「いき・ます」を「いきます」という言葉にするためです。

今日意気 **ます**

6. **変換**を何回か押して、「行きます」にします。

変換を押すたびに、「いきます」に当てはまる言葉（同音異義語）が次々と表示されます。

- **機能**を押し、指を離してから**変換**を押す、または $\odot$ を押すと、1つ前の漢字が表示されます（前候補）。

今日行きます

7. 「行きます」が表示されたら、**実行**を押します。

「行きます」が確定されます。

日行きます・

カーソルと下線の違い

カーソルは、文字が入る位置を示した目印で、点滅して画面に表示されます。ひらがなを漢字に変えるときにつく下線は、「現在、変換することができる部分」を示した印です。

- 下線がついているときに**取消し**を押すと、「よみ」の状態に戻ります。

例 きょう **変換** → 今日 **取消し** → きょう

「よみ」を入れて**変換**を押しても目的の漢字に変換できないときは、単漢字変換を試してみましょう。（63 ページ）

漢字 1 文字ずつ変換する（単漢字変換）

当て字やむずかしい固有名詞などを変換するときは、1 文字ずつ変換します。

【例】 敦廣（あつひろ）

1. 「あつひろ」をひらがなで入力します。

2. **単漢字**を押します。

「あつ」に合った漢字がいくつか表示されます。

集暑熱圧厚篤

3. **△▽◁▷**を押して、**敦**にします。

4. **実行**を押します。

「敦」が確定されます。

敦ひろ・・・

5. **単漢字**を押した後、**△▽◁▷**を押して、**廣**にし、**実行**を押します。

「廣」が確定されます。

- ・ 3 のときにもう一度 **単漢字**を押すと変換対象の範囲が「あつ」から「あ」となります。

（**単漢字**を押すごとに、変換対象の範囲が変化します。）

思いどおりの漢字に変換されないのはなぜ？

次のようなことが考えられます。

- ・「週（しゅう）」を「しゅう」と入力している
- ・「図（ず）」を「づ」と入力している
- ・「通り（とおり）」を「とうり」と入力している
- ・「社食（しゃしょく）」「道交法（どうこうほう）」など、略語の読みを入力している

次の文字の入力には、特に注意してください。

- ・「あ」「い」「う」「え」「お」「や」「ゆ」「よ」の拗音、「っ」の促音
- ・「ず」と「づ」、「じ」と「ぢ」、「お」と「う」

アルファベット・数字・記号の入力

アルファベット、数字、記号の入れかたを説明します。

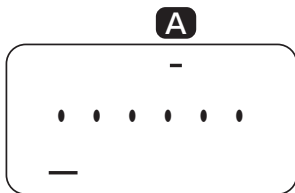
アルファベットの入力

【例】 AKI

1. を何回か押して、上側の「A」または「a」に「―」をつけます。

A：大文字の入力時

a：小文字の入力時



2.   と押します。

アルファベットは、キーを押したと同時にその文字に確定されます。

● カンマ (,) ピリオド (.) を入力するには

を何回か押して、画面上の「A」か「a」に―をつけます。

この状態で次のキーを押します。

ピリオド：  カンマ：  を押し、指を離してから  を押す

● 大文字と小文字が混ざった文章を簡単に入力するには

「A」表示のとき……  を押し、指を離してから文字キーを押すと、その文字だけ小文字になります。

例 TAKESHI' s

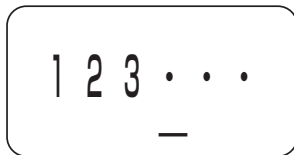
「a」表示のとき……  を押し、指を離してから文字キーを押すと、その文字だけ大文字になります。

例 English

数字の入力

【例】 1 2 3

1.    と押します。



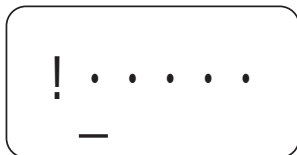
記号（キーに印刷されているもの）の入力

キーの右上に印刷されている記号



1.  を押し、指を離してからキーを押します。

キーの右上に印刷されている記号が入ります。



その他の記号

…《》☞ 4 ♥ ｷﾛ ｸﾞﾑ ♪ など

記号は「点など」「かっこ」「矢印」「数字」「丸など」「単位」「その他」の7つのグループに分かれています。「記号・絵文字一覧」(103 ページ)の記号一覧を見ながら、使いたい記号がどのグループに入っているのかを確認してください。

【例】 ⑤ (グループ名……数字)

1. **機能** を押し、指を離してから ^{記号} ⑦ を押します。

予定 乗り物 ▼

絵文字のグループ名

2. ⤴⤵⤶⤷ を押して **数字** にし、**実行** を押します。

①②③④⑤⑥ ▼

3. ⤴⤵⤶⤷を押して⑤にし、実行を押します。

⑤

• • • • •

—

絵文字の入力

内蔵の絵文字を使うことができます。絵文字は 11 のグループに分かれています。

「記号・絵文字一覧」(103 ページ) の絵文字一覧を見ながら、使いたい絵文字がどのグループに入っているのかを確かめてください。

また、文字体の指定は無効です。

【例】  (グループ名……食べ物)

1.  を押し、指を離してから  を押します。

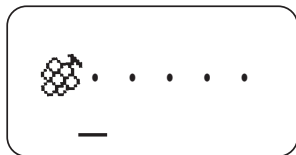
乗り物 食べ物

絵文字のグループ名

2.     を押して **食べ物** にし、 を押します。



3.     を押して「」にし、 を押します。



文字を修正・削除するときは

文字を間違えて入力したときの直しかたと、入力してあるすべての文字を削除する方法を説明します。

文字を 1 文字ずつ消す

カーソルの上の文字を消す

【例】「たたろう」の「た」を消して「たろう」に直す

1. ⏪⏩を何回か押して、「た」にカーソルを合わせます。

たたろう・・・
—

2. を押します。

「たろう」になります。

たろう・・・
—

カーソルの前の文字を消す

【例】「たろうう」の最後の「う」を消して、「たろう」に直す

1. 消したい文字の次の文字にカーソルを合わせます。

たろうう・・

—

2. **後退**を押します。

「たろう」になります。

たろう・・・

—

すべての文字を消す（文削除）

入力中の項目の文章をすべて消します。

1. **機能**を押し、指を離してから**文字削除**と押します。

「削除しますか？」と表示されます。

2. **実行**を押します。

- 画面にあった文字はすべて消えます。

間違った文字を直す

間違った文字を直す方法は、文字の入力方法が「挿入」状態になっているか、「上書き」状態になっているかで違ってきます。

挿入：文字と文字の間に新しい文字を追加できます。

上書き：表示されている文字を新しい文字に入れ替えることができます。

「上書き」にすると

⌘ を押し、指を離してから ⌘ を押します。

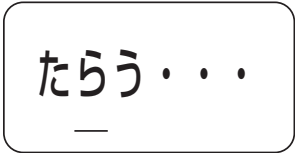
画面に「上書き」と1秒間表示されて「上書き」状態になります。

もう一度 ⌘ を押し、指を離してから ⌘ を押すと、画面に「挿入」と1秒間表示されて「挿入」状態に戻ります。

間違った文字を消して正しい文字を入力する（「挿入」状態）

【例】「たらう」を「たろう」に直す

1. ⌘ を押して「ら」にカーソルを合わせます。



たらう・・・

2. ⌘ を押します。

「ら」が削除され、「う」が「ら」の位置に移動します。

実行

無変換

3. 「ろ」を入力し、機能を押し、指を離してから を押します（確定します）。

たろう・・・

—

間違った文字の上に正しい文字を入力する（「上書き」状態）

1. ◀▶を押して「ら」にカーソルを合わせます。

たらう・・・

—

2. 「ろ」を入力します。

「ら」が「ろ」になります。

「設定」で切り替えるには

1. **機能** を押し、指を離してから **設定** **9** を押します。
2. **⌕** **✓** **⌕** **➤** を押して「入力」を選び、**実行** を押します。
3. **⌕** **➤** を押して「挿入」または「上書き」を選び、**実行** を押します。

確定前に文字を消すには

たたらう など、文字に **■** が重なっているとき（確定前）に文字を消すときも、カーソルを消したい文字に合わせて **文字削除** を押して消します。
また、**取消し** を押すと **■** が重なっている文字がぜんぶ消えます。

確定 → 60 ページ

書体（フォント）を変える

入力済みの文字の形（書体）を、和文 2 書体、かな・英数 6 書体の中から選ぶことができます。

また電源を入れたときの書体を決める設定方法についても説明しています。

和文書体（かな・英数を除く）

丸ゴシック体	明朝体
亜	亜

かな・英数書体

丸ゴシック体	明朝体
あアA1	あアA1

ボンジュール	メロディ
あアA1	あアA1

パレット	プロデュース
あアA1	あアA1

- ・メモリーリセット後は、「和文：丸ゴシック体」「かな・英数：和文と同じ（丸ゴシック体）」に設定されています。

入力済みの文字の書体を変える

定価¥39,800

【例】（「定価」を丸ゴシック体に、「¥ 39,800」をメロディにする）

1. 文字を入力します。

2. **機能** を押し、指を離してから ^{フォント} **2** を押します。

和文 丸ゴシック▶

3. ◀▶ を押して **丸ゴシック** を選び、**実行** を押します。

（和文の書体の種類を選びます。）

かな 和文と同じ▶

4. ◀▶を押して**メロディ**を選び、**実行**を押します。

(かな・英数の書体の種類を選びます。)

- **和文と同じ**を選ぶと、和文と同じ書体の設定になります。
- **和文と同じ**以外を選んだときは、かな・英数の書体は、手順 4 で選んだ書体になります。和文と、かな・英数の書体を同じにしたい場合は、**和文と同じ**を選んでください。

設定後、文字入力画面に戻ります。



電源を入れたときの書体を決める（初期フォント）

1. **機能**を押し、指を離してから^{設定}**9**を押します。
2. ◀▶◀▶を押して**フォント**にし、**実行**を押します。
3. ◀▶を押して和文書体のフォント名を選び、**実行**を押します。
4. ◀▶を押してかな英数書体のフォント名を選び、**実行**を押します。
5.  **電源**を押して一度電源を切り、再び^{電源} **電源**を押して電源を入れます。
6. 文字入力画面を表示させます。

文字を入力すると、指定したフォントで入ります。

- メモリーに登録されているデータや、「[実行] で復帰」で呼び出したデータを使う場合は、現在の書体ではなくそのデータの作成時の書体が優先されます。

微小フォントについて

- 行数（入力した行数または選んだフォーマットの行数）と、テーブル幅によって、「微小フォント」となります（101 ページ）。
- 微小フォントに設定されているときは、画面右下に「微小フォント」の「■」が点灯します。
- 微小フォントには、次のような特徴があります。
 - フォントの設定は、無効です（すべて同じフォントで印刷されます）。
 - 文字体または文字修飾を設定すると、きれいに印刷できないことがあります。
 - 絵文字は、きれいに印刷できないことがあります。

文字を目立たせる

文字を「太字」「白抜」にして目立たせることができます（文字体）。

・ 絵文字は、文字体の指定はできません。

標準	太字	白抜
住所録	住所録	住所録

1. 文字を入力します。

2. **機能** を押し、指を離してから **4^{装飾}** を押します。

3. **◀▶** を押して **文字体** を選び、**実行** を押します。

A 標準 A 太字

4. **△▽◀▶** を押して文字体の種類を選び、**実行** を押します。

- ・ **A 標準** を選ぶと、指定済みの文字体を通常の文字に戻すことができます。
- ・ 設定後、文字入力画面に戻ります。

A A
-
住所録・・・
—

画面右上の「A 太字」・「A 白抜」に「—」がつきます。

（何もついていないときは、「A 標準」を示します。）

文字に飾りをつける

文字に網を重ねたり、下線をつけたり、枠をつけたりすることができます。

網掛	下線	枠付
修飾	修飾	修飾

1. 文字を入力します。
2. **機能** を押し、指を離してから ^{装飾}**4** を押します。
3. **<>** を押して **もじ修飾** を選び、**実行** を押します。



4. **<>** を押して文字修飾の種類を選び、**実行** を押します。
 - **取消し** を選ぶと、指定済みの文字修飾を取り消すことができます。
 - 定型フォーマット、名前シールでは、フォーマットによって「枠付」に固定されているものと「枠付」を選べるものがあります。「網掛」はフォーマットによっては固定されています。「下線」を選ぶことはできません。
 - 設定後、文字入力画面に戻ります。

文字修飾を重ねることもできます

手順 2～4 の操作を繰り返して設定してください。

特売

網掛＋枠付

特売

網掛＋下線

- ただし、文字の大きさによっては、文字や修飾が重なって印刷されることがあります。

設定を変える

文字の入力方法や画面の明るさなどの設定を使いやすいように変更することができます。

設定できる項目

機能を押し、指を離してから^{設定}**9**を押すと、右の画面が表示されます。
⤴⤵⤶⤷で設定したい項目を選んで画面を切り替え、設定を変更します。

入力 **輝度**

- ・ 設定に入るときの画面によっては、一部の項目が表示されないことがあります。

設定項目		内容	参照先
入力	挿入/上書き	入力モードを切り替える	75 ページ
	ローマ字 入力/かな 入力	入力方法を決める	54 ページ
輝度		画面の濃淡を調整する	84 ページ
濃度		印刷の濃さを調整する	84 ページ
フォント (初期フォント)		入力文字の最初の書体を決める	78 ページ
余白		ラベルの余白を設定する	85 ページ
カットマーク		ラベルをハサミでカットするときの目印 (カットマーク) を付けるかどうかを設定する	85 ページ
電池		アルカリ乾電池か充電式ニッケル水素電池 (eneloop) のどちらを使うか決める	86 ページ
テープ幅		テープ幅を設定する	87 ページ

画面の明るさを変えたい

画面の表示が見えにくいときは、画面の明るさ（コントラスト）を調整することができます。

1. **機能** を押し、指を離してから ^{設定} **9** を押します。
2. **⬆️⬆️⬅️➡️** を押して「輝度」を選び **実行** を押します。



3. **⬅️➡️** を押して明るさを調整し、**実行** を押します。
⬅️ を押すごとに淡く、➡️ を押すごとに濃くなります。

印刷の濃さを変えたい

印刷された文字が薄かったり、濃かったりしたときは、好きな濃さに変えることができます。

1. **機能** を押し、指を離してから ^{設定} **9** を押します。
2. **⬆️⬆️⬅️➡️** を押して「濃度」を選び **実行** を押します。
3. **⬅️➡️** を押して濃さを設定し、**実行** を押します。

1 にすると 1 番薄く印刷され、**5** にすると 1 番濃く印刷されます。



- 印刷の濃さの設定を変更しても、使用環境や使用状況が変わらない場合は、実際に印刷される濃度が変わらないことがあります。

ラベルの余白を変えたい

ラベルの余白を2種類から選択することができます。

1. **機能**を押し、指を離してから^{設定}**9**を押します。
2. **⏪****⏩****⏴****⏵**を押して「余白」を選び **実行**を押します。

余白小余白大

3. **⏴****⏵**を押して「余白小」または「余白大」を選び、**実行**を押します。

- 余白の長さは次の通りです。

余白小：3.0mm

余白大：約 18.5mm

ラベルをカットする目印（カットマーク）の設定をする

印刷したラベルをハサミでカットするときの目印（カットマーク）を付けるかどうかを設定することができます。

1. **機能**を押し、指を離してから^{設定}**9**を押します。

2. (⬆)(⬇)(⬅)(➡)を押して「カットマーク」を選び (実行) を押します。

マークあり マークなし

3. (⬅)(➡)を押して「マークあり」または「マークなし」を選び、(実行) を押します。

電池の設定をする

アルカリ乾電池または充電式ニッケル水素電池 (eneloop) のどちらを使うかを設定します。

ご購入後はじめて使うときや、メモリーの初期化をした後は、アルカリ乾電池を使う設定になっています。

- ・ご使用になる電池に対して正しく設定されていないと、電池の消耗を知らせるメッセージが正しく表示されないことがあります。

1. (機能) を押し、指を離してから (9^{設定}) を押します。
2. (⬆)(⬇)(⬅)(➡)を押して「電池」を選び、(実行) を押します。

アルカリ ▶

3. (⬅)(➡)を押して「ニッケル水素」を選び、(実行) を押します。

「アルカリ」を選んで (実行) を押すと、アルカリ乾電池を使う設定に戻ります。

テープ幅を設定する

テープ幅の設定を変更することができます。

1. **機能** を押し、指を離してから ^{設定}**9** を押します。
2. **⤴****⤵****⤶****⤷** を押して「テープ幅」を選び **実行** を押します。
3. **⤴****⤵****⤶****⤷** を押してテープ幅を設定し、**実行** を押します。

電源について

本機を使うときは、電源として市販のアルカリ乾電池、推奨の充電式ニッケル水素電池の他に、別売の AC アダプターを使うことができます。

- ・ ご使用前に「安全上のご注意」(3 ページ) を必ずご覧ください。

別売の AC アダプターで使う

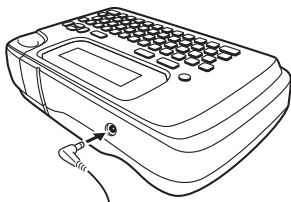
別売の AC アダプター (AD-A95100L) を使用すると、電池をセットしなくても本機を使うことができます。

取り付ける



- ・ 指定の AC アダプター以外は使用しないでください。
- ・ 「電池をセットした状態」で、AC アダプターを抜き差しするときは、必ず、一度電源を切ってください。電源が入っているときに抜き差しをすると、電源が切れて作成中の文章が消去される場合があります。

1. AC アダプターのプラグを、本機の AC アダプター接続端子に差し込みます。



2. AC アダプターをご家庭のコンセント< AC100V >に差し込みます。

取り外す



- 印刷中に AC アダプターを取り外さないでください。故障の原因となります。
- 「電源が入っている状態」や、電源を切った後も、表示画面が完全に消えるまでは、AC アダプターや電池（15 ページ）を取り外さないでください。一時的に保存された作成中の文章や本機に登録した文章、設定された内容が消去されてしまいます。

1.  電源を押して電源を切ります。
2. コンセントから AC アダプターのプラグを抜きます。
3. 本機の AC アダプター接続端子から AC アダプターのプラグを抜きます。



- 電源コードの両端部分は、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。また、電源コードの両端部分が折り曲げられた状態で保管しないでください。コードが断線して故障の原因となります。
- AC アダプターのコードで、テープ出口をふさがないように注意してください。

お手入れの方法

プリンターヘッドやゴムローラーがよごれていると、ラベルをきれいに印刷できません。次の手順にしたがって、プリンターヘッドやゴムローラーをきれいにしてください。

綿棒できれいにする

重要  • プリンターヘッドやゴムローラーのお手入れは、綿棒などのやわらかいもので行ってください。また、綿棒は極細タイプをお使いになることをおすすめします。

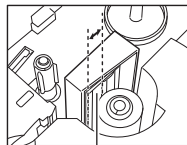
1. 本体裏側の背面カバーを開けます。

- テープカートリッジが装着されているときは、テープカートリッジを取り出します。

重要  印刷中や印刷直後は、プリンターヘッドが熱くなるため、十分に時間をおいてから、テープカートリッジを取り外してください。

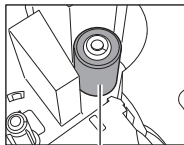
2. アルコールを浸した綿棒でプリンターヘッド、ゴムローラーの表面をふきます。

- プリンターヘッドはゴムローラーと接触する茶色い部分(点線の範囲内)を重点的に拭いてください。



プリンターヘッド

- ・ゴムローラーは、**機能**を押し、
指を離してから^{テープ送り}**0**を押すと回
転します。



ゴムローラー

クリーニングテープを使う

別売のクリーニングテープ（XR-18CLE）を使うこともできます。

1. 本体裏側の背面カバーを開けます。

- ・テープカートリッジが装着されているときは、テープカートリッジを取り出します。



印刷中や印刷直後は、プリンターヘッドが熱くなるため、十分に時間をおいてから、テープカートリッジを取り外してください。

2. クリーニングテープを本機に装着します。

3. 電源を押して電源を入れます。

4. **機能**を押し、指を離してから^{テープ送り}**0**を押して、「テープ送り」を1～2回行います。

詳しくはクリーニングテープに付属の取扱説明書をご参照ください。

本体もお手入れしましょう

- ・やわらかい布を水に浸してから固くしぼって、本体を拭いてください。
- ・本体を傷つけるので、ベンジン、アルコールやシンナーなどの揮発性のものは使わないでください。

こんなときは（トラブルシューティング）

本機がうまく動かないときには、次の対処方法にしたがってトラブルを解決してください。次の対処方法で解決できないトラブルは、「メモリーの初期化」（17 ページ）をしてください（メモリーの初期化をすると本機に記憶したデータが消去されます。必要なデータはノートなどに控えをとってください）。それでも解決できない場合は、故障している可能性もありますので、「修理に関するお問合せ先」（取扱説明書（簡易版）に記載）、またはお買い上げ店、最寄りの本機取扱店にご相談ください。

● 電源を押しても何も表示されない

考えられる原因	ご確認ください
画面の明るさが適切でない	画面の明るさの設定を調整してください。（84 ページ）
電池が消耗している、または指定以外の電池を使用している	市販の新しい電池と交換するか、別売の AC アダプターをご使用ください。 充電電池を使用している場合は、充電してください。
電池が正しくセットされていない	正しくセットし直してください。（15 ページ）
AC アダプターがきちんと接続されていない	別売の AC アダプターを正しく接続してください。（88 ページ）

● 正しく終了するが何も印刷されない

考えられる原因	ご確認ください
テープが終了している	新しいテープカートリッジと交換してください。

- 印刷が不鮮明になった
- 印刷がきれいにできない
- 印刷が薄い

考えられる原因	ご確認ください
プリンターヘッドやゴムローラーに、汚れ、ゴミ、異物が付着している	クリーニングをしてください。(90 ページ)
インクリボンのたるみによるしわが発生した	インクリボンを巻き取り、テープカートリッジを正しくセットし直してください。(19 ページ)
電池が消耗している	市販の新しい電池と交換するか、別売の AC アダプターをご使用ください。 充電電池を使用している場合は、充電してください。
印刷濃度の設定が薄い	印刷濃度を濃く設定してください。(84 ページ)

- 印刷されない
- 印刷中に電源が切れる
- 印刷中に「しばらくお待ちください」と表示された後、電源が切れる

考えられる原因	ご確認ください
電池が消耗している、または指定以外の電池・AC アダプターを使用している	市販の新しい電池と交換するか、別売の AC アダプターをご使用ください。充電電池を使用している場合は、充電してください。

- 目的の漢字に正しく変換されない

考えられる原因	ご確認ください
正しい「読み」が入力されていない	正しい「読み」を入力してください。 特に、拗音(「しょう」の「ょ」など)や促音(「がっき」の「っ」など)の入力には注意しましょう。
入力できる文字の種類が自分の思っている種類と違っている	Ⓔ または ⒺA を押して変更してください。(55 ページ)

● 印刷 プレビュー などの機能キーを押しても画面が変わらない

考えられる原因	ご確認ください
ひらがなに■が重なっている 例 あか 漢字に下線がついている 例 <u>赤</u>	ひらがなや漢字は必ず確定してください。■が重なっていたり下線がついていたりすると（確定前）、他の機能が使えません。

● 印刷 プレビュー を押してもテープが出てこない

考えられる原因	ご確認ください
本機の背面カバーがしっかりと閉まっていない	背面カバーをしっかりと閉めてください。（15 ページ）
テープが終了している	新しいテープカートリッジ（別売）に交換してください。（19 ページ、22 ページ）
テープがつまっている	テープカートリッジを取り出して、つまったテープを指で引き出します。 引き出したテープはハサミなどでカットしてください。そのあと、正しくセットし直します。（19 ページ）
電池が消耗している	市販の新しい電池と交換するか、別売の AC アダプターをご使用ください。 充電池を使用している場合は、充電してください。
テープカートリッジのストッパーを外していない	「テープカートリッジを取り付ける」（19 ページ）にしたがって、ストッパーを外してからセットしてください。

● インクリボンがテープといっしょにテープ出口からでてきた

考えられる原因	ご確認ください
インクリボンがたるんでいるままで、テープカートリッジをセットした	テープカートリッジを取り出します。 インクリボンが切れていないことを確かめてから、リボンを巻きとってください。そのあと正しくセットし直してください。（19 ページ）

● テープが切れない

考えられる原因	ご確認ください
テープ出口にテープがつまっている	電源を切って、テープカートリッジを取り出し、つまったテープを取り除いてください。

● ラベルが貼れない

考えられる原因	ご確認ください
貼る場所やものが適していない	表面がザラザラしているもの、水や油がついているもの、汚れているものなどには貼れません。(30ページ)

付録

エラーメッセージ一覧

メッセージ	原因と対処	参照先
初期化してください	・メモリー初期化をしないで、文章を印刷しようとした場合。 ➡メモリー初期化の操作をしてください。 ・電池消耗などにより、一時保存文章が消えたり、変化している状態で電源を入れた場合。 ➡メモリー初期化の操作をしてください。	17 ページ
文字が未入力	・文字を入力していない状態で印刷しようとした場合。 ➡文字を入力してから、印刷操作をしてください。	—
文字数オーバー	・「フリーラベルで文字を 80 文字以上入力しようとした場合」、「未確定文字を 32 文字以上入力しようとした場合」、または「定型フォーマット、名前シールで決められた文字数以上入力しようとした場合」。 ➡文章の文字数を減らしてください。	108 ページ 114 ページ
電池残り少	・電池が消耗した場合。 ➡市販の新しい電池と交換するか、別売の AC アダプターをご使用ください。充電池を使用している場合は、充電してください。 ・10℃未満の低温下で使用した場合。 ➡使用温度範囲（10℃～35℃）でご使用ください。	15 ページ
候補なし	・単漢字変換で、候補の漢字がない場合。 ➡  を押して違う読みを入力してください。	63 ページ

行数オーバー	- 入力できる行数を超えて改行しようとした場合。 ➡ テープ幅を変えてください。 - 印刷できる行数を超えて印刷またはフレーム印刷しようとした場合。 ➡ 行数を減らすか、テープ幅を変えてください。	42 ページ 49 ページ
6mm 以下を セット	- 定型フォーマットで、セットされているテープ幅では印刷できない場合。 ➡ テープ幅を変えてください。	108 ページ
6mm 以上を セット	- フレーム印刷で、セットされているテープ幅では印刷できない場合。 ➡ テープ幅を変えてください。	102 ページ
9mm 以上を セット	- フレーム印刷、定型フォーマット、名前シールで、セットされているテープ幅では印刷できない場合。 ➡ テープ幅を変えてください。	102 ページ 108 ページ 114 ページ
テキスト削除？	- 定型フォーマット、名前シールを行おうとしたときにすでに文字が入力されていた場合。 ➡ 文字を削除して定型フォーマット、名前シールを行う場合は、(実行)を押してください。 ➡ 文字を削除したくない場合は、(取消)を押してください。	—
データ未登録	- 登録されていない場所を呼び出しや削除しようとした場合 ➡ 別の登録データを選択してください。	51 ページ 52 ページ
しばらくお待ち ください (その後電源が切 れる)	- 電池が消耗している、または指定以外の電池・AC アダプターを使用している場合 ➡ 市販の新しい電池と交換するか、別売のAC アダプターをご使用ください。 - 充電電池を使用している場合は、充電してください。	15 ページ 88 ページ

電池寿命について

電池寿命について

標準印刷条件で、18mm テープカートリッジ約 4 巻分の印刷ができます。

- 黒い部分の多い文字を印刷したり、低温下で使用した場合、電池をセットしたまま長期間保管した場合は、電池寿命は短くなります。

データの保持について

- 本機に登録しているデータ（文字や文章など）は、ノートなどに控えをとっておいてください。

ローマ字入力一覧

ローマ字入力するときの、つづりかたの一覧表です。

あ行	あ	い	う	え	お
	A	I	U	E	O
か行	か	き	く	け	こ
	KA	KI	KU	KE	KO
	CA		CU		CO
			QU		
が行	が	ぎ	ぐ	げ	ご
	GA	GI	GU	GE	GO
さ行	さ	し	す	せ	そ
	SA	SI	SU	SE	SO
		SHI			
ざ行	ざ	じ	ず	ぜ	ぞ
	ZA	ZI	ZU	ZE	ZO
		JI			
た行	た	ち	つ	て	と
	TA	TI	TU	TE	TO
		CHI	TSU		
だ行	だ	ぢ	づ	で	ど
	DA	DI	DU	DE	DO
な行	な	に	ぬ	ね	の
	NA	NI	NU	NE	NO
は行	は	ひ	ふ	へ	ほ
	HA	HI	HU	HE	HO
			FU		
ば行	ば	び	ぶ	べ	ぼ
	BA	BI	BU	BE	BO
ぱ行	ぱ	ぴ	ぷ	ぺ	ぽ
	PA	PI	PU	PE	PO
ま行	ま	み	む	め	も
	MA	MI	MU	ME	MO
や行	や		ゆ	いえ	よ
	YA		YU	YE	YO

ら行	ら	り	る	れ	ろ
	RA	RI	RU	RE	RO
	LA	LI	LU	LE	LO
わ行	わ	ゐ	う	ゑ	を
	WA	WI	WU	WE	WO
ん行	ん				
	NN, N + 子音				
	MP + 母音、MB + 母音				
きゃ行	きゃ	きい	きゅ	きえ	きょ
	KYA	KYI	KYU	KYE	KYO
ぎゃ行	ぎゃ	ぎい	ぎゅ	ぎえ	ぎょ
	GYA	GYI	GYU	GYE	GYO
くぁ行	くぁ	くい		くえ	くお
	QA	QI		QE	QO
くわ行	くわ	くい	くう	くえ	くお
	KWA	KWI	KWU	KWE	KWO
	QWA				
ぐわ行	ぐわ	ぐい	ぐう	ぐえ	ぐお
	GWA	GWI	GWU	GWE	GWO
しゃ行	しゃ		しゅ	しえ	しょ
	SYA		SYU	SYE	SYO
	SHA		SHU	SHE	SHO
じゃ行	じゃ	じい	じゅ	じえ	じょ
	ZYA	ZYI	ZYU	ZYE	ZYO
	JA		JU	JE	JO
	JYA	JYI	JYU	JYE	JYO
ちゃ行	ちゃ	ちい	ちゅ	ちえ	ちょ
	TYA	TYI	TYU	TYE	TYO
	CYA	CYI	CYU	CYE	CYO
	CHA		CHU	CHE	CHO
ぢゃ行	ぢゃ	ぢい	ぢゅ	ぢえ	ぢょ
	DYA	DYI	DYU	DYE	DYO

つあ行	つあ	つい	つえ	つお	
	TSA	TSI	TSE	TSO	
てや行	てや	てい	てゆ	てえ	てよ
	THA	THI	THU	THE	THO
でや行	でや	でい	でゆ	でえ	でよ
	DHA	DHI	DHU	DHE	DHO
とう		とう			
		TWU			
どう		どう			
		DWU			
にや行	にや	にい	にゆ	にえ	にょ
	NYA	NYI	NYU	NYE	NYO
ひや行	ひや	ひい	ひゆ	ひえ	ひょ
	HYA	HYI	HYU	HYE	HYO
びや行	びや	びい	びゆ	びえ	びょ
	BYA	BYI	BYU	BYE	BYO
ぴや行	ぴや	ぴい	ぴゆ	ぴえ	ぴょ
	PYA	PYI	PYU	PYE	PYO

ふあ行	ふあ	ふい	ふえ	ふお	
	FA	FI	FE	FO	
ふや行	ふや	ふい	ふゆ	ふえ	ふよ
	FYA	FYI	FYU	FYE	FYO
ぶや行	ぶや	ぶい	ぶゆ	ぶえ	ぶよ
	VYA	VYI	VYU	VYE	VYO
みや行	みや	みい	みゆ	みえ	みよ
	MYA	MYI	MYU	MYE	MYO
りや行	りや	りい	りゆ	りえ	りょ
	RYA	RYI	RYU	RYE	RYO
	LYA	LYI	LYU	LYE	LYO
ぶあ行	ぶあ	ぶい	ぶ	ぶえ	ぶお
ヴア行	ヴァ	ヴィ	ヴ	ヴェ	ヴォ
	VA	VI	VU	VE	VO

- カタカナを入力する場合は、を何回か押して、上側の「ア」に「ー」を付けてから入力してください。

小文字（拗音・促音）

あ XA  +A	い XI  +I	う XU  +U	え XE  +E	お XO  +O
や XYA Y  A	ゆ XYU Y  U	よ XYO Y  O	わ XWA W  A	
っ XTU, XTSU, LTU T  U, TS  U		カ XKA K  A		ケ XKE K  E

- N 以外の子音を 2 度入力しても「っ」や「ッ」になります。

かなめくり入力一覧

かな入力するときの、キーを押す回数の一覧表です。

		キーを押す回数									
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
文字キー	あ	あ	い	う	え	お	あ	い	う	え	お
	か	か	き	く	け	こ	カ	ケ			
	さ	さ	し	す	せ	そ					
	た	た	ち	つ	て	と	っ				
	な	な	に	ぬ	ね	の					
	は	は	ひ	ふ	へ	ほ					
	ま	ま	み	む	め	も					
	や	や	ゆ	よ	ゃ	ゅ	ょ				
	ら	ら	り	る	れ	ろ					
	わ	わ	を	ん	ー	、	。	わ	ゐ	ゑ	

テープ幅と行数・倍率一覧

印刷可能行数や最大“縦”倍率は、ご使用になるテープの幅やフォーマットによって異なります。

		3.5mm	6mm	9mm	12mm	18mm
最大印刷可能 行数	標準フォント	—	1 行	1 行	2 行	3 行
	微小フォント	1 行	2 行	3 行	3 行	—
最大“縦”倍率		微小 1 倍	標準 1 倍	標準 2 倍	標準 3 倍	標準 4 倍

- ・ [42 ページ](#) (2 行以上のラベルを作る)
- ・ [79 ページ](#) (微小フォントについて)
- ・ [78 ページ](#) (電源を入れたときの書体を決める)
- ・ [46 ページ](#) (文字の大きさを決める)

各機能における使用可能テープ幅一覧

	3.5mm	6mm	9mm	12mm	18mm
フリーラベル	○	○	○	○	○
フレーム（イラスト、飾り）	×	○	○	○	○
フレーム（文字単位）	×	×	○	○	○
定型フォーマット、名前シール※	○	○	○	○	○

※ 使用可能なテープ幅はフォーマットによって異なります。詳しくは、「定型フォーマット一覧」（[108 ページ](#)）、「名前シールフォーマット一覧」（[114 ページ](#)）をご覧ください。

記号・絵文字一覧

記号

- 点など

、 。 , . ・ : ; ? ! “ ” ° — — — — — / ~ || |
“ ” “ ”

- かっこ

() [] {} < > 《 》 「 」 『 』

- 矢印

→ ← ↑ ↓ ⇒ ⇐ ⤴ ⤵ ⇄ ⇅ ➡ ➠ ➤ ➥

- 数字

①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯
⑰⑱⑲⑳ | I II III IV V VI VII VIII IX X ❶❷
❸❹❺❻❼❽❾² ³ ₂ ₃ ○ 00 01 02
03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18
19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34
35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50
51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66
67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82
83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98
99

• 丸など



• 単位

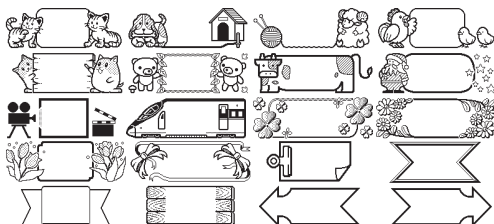
＋－×÷＝℃¥\$% g m² m³ l ミリ ㌢ キロ
 キロ グラ キロ トン

• その他

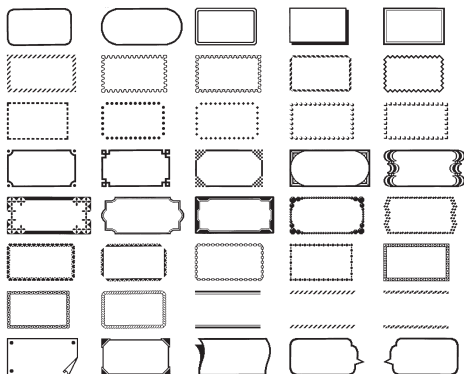
々全へゝゝゞ // ヴカケワ 𐄂 𐄃 わ ゐ ゑ
 𐄄 ー & * @ ※ # 𐄅 𐄆 𐄇 TEL No. 𐄈 𐄉 KK. ♂ ♀

フレーム一覧

- ・イラストフレーム



- ・飾りフレーム



- ・文字単位フレーム



定型フォーマット一覧

用途	規格	方向	フォーマット	入力可能文字数	印刷可能テープ幅				
					18	12	9	6	35
ファイル (6 種類)	ファイル大	縦		タイトル 29 文字	○	○	○	-	-
		縦		タイトル 36 文字 コメント 36 文字					
		縦		絵文字 2 文字 タイトル 19 文字 コメント 26 文字 コメント 26 文字					
	ファイル小	縦		タイトル 22 文字	○	○	○	-	-
		縦		タイトル 36 文字 コメント 36 文字					
		縦		絵文字 2 文字 タイトル 13 文字 コメント 21 文字 コメント 21 文字					

用途	規格	方向	フォーマット	入力可能文字数	印刷可能テープ幅				
					18	12	9	6	3.5
CD-R (5 種類)	CD-R 表	横		タイトル 24 文字					
		横		タイトル 36 文字 コメント 36 文字	○	○	○	-	-
		横		タイトル 16 文字 コメント 22 文字 コメント 22 文字					
	CD-R 背	横		タイトル 72 文字					
		横		タイトル 48 文字 コメント 22 文字	-	-	-	○	○

用途	規格	方向	フォーマット	入力可能文字数	印刷可能テープ幅				
					18	12	9	6	3.5
汎用 (12 種類)	5.0cm	横		タイトル 9 文字					
		横		タイトル 14 文字 コメント 14 文字					
		横		タイトル 9 文字 コメント 10 文字 コメント 10 文字	○	○	○	-	-
		横		コメント 10 文字 コメント 10 文字 タイトル 9 文字					

用途	規格	方向	フォーマット	入力可能文字数	印刷可能テープ幅				
					18	12	9	6	3.5
汎用 (12 種類)	10.0cm	横		タイトル 20 文字					
		横		タイトル 31 文字 コメント 31 文字					
		横		タイトル 15 文字 コメント 16 文字 コメント 16 文字	○	○	○	-	-
		横		コメント 16 文字 コメント 16 文字 タイトル 15 文字					

用途	規格	方向	フォーマット	入力可能文字数	印刷可能テープ幅				
					18	12	9	6	3.5
汎用 (12 種類)	15.0cm	横		タイトル 32 文字					
		横		タイトル 36 文字 コメント 36 文字					
		横		タイトル 19 文字 コメント 18 文字 コメント 18 文字	○	○	○	-	-
		横		コメント 18 文字 コメント 18 文字 タイトル 19 文字					

用途	規格	方向	フォーマット	入力可能文字数	印刷可能テープ幅				
					18	12	9	6	3.5
期限日 (7 種類)	賞味期限	横	=====	用途 30 文字 日付 30 文字	○	○	○	-	-
	消費期限	横	=====	用途 30 文字 日付 30 文字	○	○	○	-	-
	開封日	横	=====	用途 30 文字 日付 30 文字	○	○	○	-	-
	調理日	横	=====	用途 30 文字 日付 30 文字	○	○	○	-	-
	冷凍日	横	=====	用途 30 文字 日付 30 文字	○	○	○	-	-
	開始日	横	=====	用途 30 文字 日付 30 文字	○	○	○	-	-
	交換日	横	=====	用途 30 文字 日付 30 文字	○	○	○	-	-

名前シールフォーマット一覧

用途	規格	方向	種類	フォーマット	入力可能文字数	印刷可能テープ幅				
						18	12	9	6	35
小物用 (2 種類)		横	1 行		名前 16 文字	○	○	○	○	○
		横	1 行		名前 16 文字					
ノート大 (6 種類)	基本	横	1 行		名前 16 文字	○	○	○	-	-
		横	2 行		年・組 24 文字 名前 16 文字					
	フレーム付	横	1 行		名前 16 文字					
		横	2 行		年・組 16 文字 名前 11 文字					
	絵文字付	横	1 行		絵文字 1 文字 名前 14 文字					
		横	2 行		絵文字 1 文字 年・組 22 文字 名前 14 文字					

用途	規格	方向	種類	フォーマット	入力可能文字数	印刷可能テープ幅				
						18	12	9	6	3.5
ノート小 (6 種類)	基本	横	1 行		名前 12 文字					
		横	2 行		年・組 18 文字 名前 12 文字					
	フレーム付	横	1 行		名前 12 文字					
		横	2 行		年・組 12 文字 名前 12 文字	○	○	○	-	-
	絵文字付	横	1 行		絵文字 1 文字 名前 15 文字					
		横	2 行		絵文字 1 文字 年・組 28 文字 名前 15 文字					

用途	規格	方向	種類	フォーマット	入力可能文字数	印刷可能テープ幅				
						18	12	9	6	35
住所（3 種類）	基本	横	2 行		住所 48 文字 名前 24 文字					
	フレーム付	横	2 行		住所 33 文字 名前 16 文字	○	○	○	-	-
	絵文字付	横	2 行		絵文字 1 文字 住所 44 文字 名前 22 文字					

仕様

形式 : KL-P50

入力

入力方法 : ローマ字入力、かなめくり入力

変換方式 : 熟語変換・単漢字変換

辞書

内蔵辞書数 : 熟語変換 約 46,000 語
単漢字変換 約 13,000 語

文字種

5,051 文字

漢字 : 4,166 文字 (JIS 第 1 水準 : 2,965 文字 / JIS 第 2 水準 : 1,201 文字) / ひらがな : 83 文字 / カタカナ : 86 文字 / 数字 : 10 文字 / アルファベット : 52 文字 / 記号 : 265 文字 / 絵文字 : 389 文字

表示

液晶表示 : 96×16 ドット

入力部分 : 6 桁×1 行

印刷

印字密度 : 200dpi

印刷方式 : 熱転写方式

印字速度 : 約 6mm/秒

最大印刷幅 : 約 12mm

a) 2mm (テープ幅 3.5mm)、b) 4mm (テープ幅 6mm)、c) 7mm (テープ幅 9mm)、d) 10mm (テープ幅 12mm)、e) 12mm (テープ幅 18mm)

文字構成 : ビットマップフォント

書体 : 丸ゴシック体 / 明朝体 / ボンジュール / メロディ / パレット / プロデュース
(ボンジュール / メロディ / パレット / プロデュースはかな・英数のみ)

印刷方向 : 横書き・縦書き・裏書き

印刷文字体 : 標準・太字・白抜

文字修飾 : 網掛・下線・枠付

印字行数 : 3.5mm 幅テープ使用時 1 行印刷可能

6mm 幅テープ使用時 1～2 行印刷可能

9/12/18mm 幅テープ使用時 1～3 行印刷可能

内部記憶

文字編集用の記憶	: 1 件 (フリーラベルのみ: 80 文字)
文字登録用の記憶	: 5 件 (フリーラベルのみ: 80 文字)
単漢字変換学習	: 10 語

登録

テキストエリア一括登録 (上書き)

電源・その他

動作電源	: 単 3 形アルカリ乾電池 (6 本・市販品) 単 3 形 eneloop (6 本・市販品) 指定 AC アダプター (AD-A95100L・別売) (家庭用 100V 電源使用)
定格電圧	: DC 9.5V
定格消費電流	: 1.0A (9.5W)
オートパワーオフ	: 約 6 分
大きさ	: 幅 189mm×奥行 115mm×高さ 54.5mm (足含む)
質量	: 約 440g (電池含まず)
使用温度	: 10℃～35℃

別売品について

本機でご使用になれるテープ幅は、3.5mm・6mm・9mm・12mm・18mm です。別売品のテープカートリッジの最新情報やネームランド新製品情報については、以下の URL をご確認ください。

<https://www.casio.com/jp/label-writer/>

● 指定 AC アダプター

AD-A95100L

● ネームランド用トリマー

CU-20

9 ミリ幅～18 ミリ幅テープのカドを丸くしたり、カット部を波型に仕上げることができます。

● クリーニングテープ

XR-18CLE

長期間で使用するとう、プリンターヘッドにホコリがたまることがあります。クリーニングテープを使えば、そのホコリ等を取り除くことができ、きれいな文字を印刷できます。

- ・ 品切れの際はご容赦ください。
- ・ 別売品については一部予告なしに変更となる可能性があります。

索引

記号・数字・アルファベット

AC アダプター.....	88
CD-R.....	109

あ

網掛.....	81
アルファベットの入力.....	65
印刷.....	28
印刷濃度.....	93
印刷方向.....	39, 117
印字行数.....	117
印字密度.....	117
裏書き.....	117
上書き.....	73
絵文字.....	69
絵文字一覧.....	103
エラーメッセージ.....	96
大文字.....	65
お手入れの方法.....	90
オートパワーオフ.....	18

か

改行.....	42
確定.....	60
各部の名前.....	11
下線.....	62
カタカナ.....	57
カタカナの入力.....	57
カタカナ変換.....	57
カットマーク.....	28

かな入力.....	55
画面.....	26
画面の見かた.....	26
漢字の入力.....	60
カーソル.....	53
記号.....	66
記号一覧.....	44
記号・絵文字一覧.....	103
記号（キーに印刷されているもの）の 入力.....	66
輝度.....	84
キー.....	23
キーのはたらき.....	23
ゴムローラー.....	90
小文字.....	65
こんなときは（トラブルシューティン グ）.....	92

さ

サイズ.....	46
最大行数.....	42
削除.....	71
ラベルを作成する.....	27
ジャストフィット印刷.....	42
熟語変換.....	117
初期化.....	17
初期フォント.....	78
書体.....	76
仕様.....	117
白抜.....	80

数字の入力.....	66
スクロール.....	53
前候補.....	62
挿入.....	73

た

縦書き.....	43
単漢字変換.....	63
定型フォーマット.....	37
定型フォーマット一覧.....	108
電源.....	18
電源を入れる.....	18
電源を切る.....	18
電池.....	7, 86
電池をセットする.....	13
データの保持.....	98
テープ.....	20
テープ送り.....	31
テープガイド.....	20
テープカットボタン.....	29
テープカートリッジ.....	19
テープ出口.....	28
テープ幅.....	87
テープ幅と行数・倍率一覧.....	101
同音異義語.....	62
登録.....	50
トラブルシューティング.....	92

な

名前シール.....	40
名前シールフォーマット一覧.....	114
2行.....	42
入力.....	54

は

パレット.....	76
微小フォント.....	79
ひらがなの入力.....	56
フォント.....	76
フォーマット.....	37
付属品.....	12
プリンターヘッド.....	22
フリーラベル.....	36
プレビュー.....	31
プレビュー画面.....	31
フレーム.....	48
フレーム一覧.....	107
プロデュース.....	76
文削除.....	72
別売品について.....	118
変換.....	60
方向.....	39
ボンジュール.....	76

ま

丸ゴシック体.....	76
明朝体.....	76
メモリー.....	50
メモリーの初期化.....	17
メロディ.....	76
文字.....	54
文字キー.....	24
文字サイズ.....	46
文字修飾.....	81
文字体.....	80

や

余白..... 85

ら

□ーマ字入力..... 55

□ーマ字入力一覧..... 99

わ

枠付..... 81



カシオ計算機株式会社

〒151-8543 東京都渋谷区本町 1-6-2